

PAシステム 選択ナビゲーター

最適な音響機器と組み合わせがすぐにわかる



いい音を、あらゆるシーンに。

スピーチからBGM、各種イベントや学校行事、カフェからライブステージまで。
PAシステムの役割や用途をあなたの携わるシーンに合わせて解説します。

9つのシーンから学ぶ音響機器の選び方

バンド・ライブ



小規模

....▶ p.4



中規模

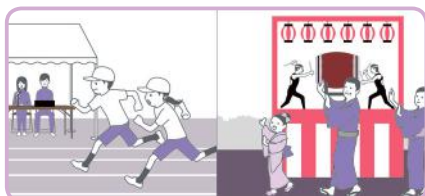
....▶ p.5



大規模

....▶ p.6

イベント・スポーツ



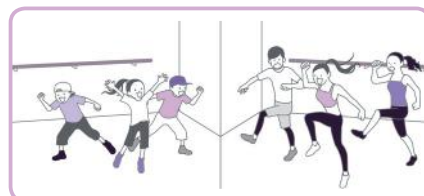
運動会・お祭り

....▶ p.8



カラオケ大会

....▶ p.10



ダンス・フィットネス

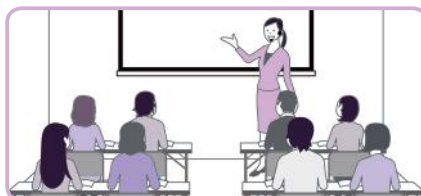
....▶ p.11

スピーチ



会議室

....▶ p.12



セミナー

....▶ p.13



講演会

....▶ p.14

PA機器特選カタログ



ポータブルPAシステム▶ p.16



ミキサー▶ p.18



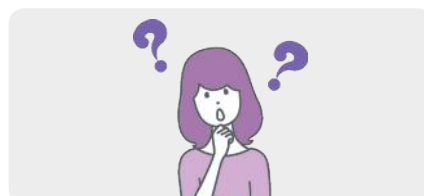
パワーアンプ▶ p.26



スピーカー▶ p.26



オプション▶ p.32

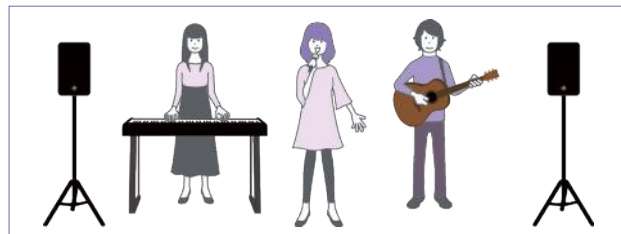


PA虎の巻▶ p.38

規模の判断の仕方など まずは基本的なことをチェック！

ドラムの「ある／なし」が PAシステムの規模を決める

ドラムは非常に音量が大きく、バンドにドラムが参加していると全体の音量が大きくなるため、PAシステムの規模が変わります。特にドラムの影響を受けるのがボーカルです。ドラムの音量に負けないためには、PAシステムの規模を大きくする必要があります。小規模なシーンでも、ドラムが入るとPAシステムは中規模で考えます。



モニタースピーカーの必要性和設置方法

モニタースピーカーは、観客へ向けたメインスピーカーとは別に、ステージ上の演者へ向けて鳴らすスピーカーです。小規模では、演者がメインスピーカーからの音を聴くことが多いのですが、中規模のようにドラムが参加していたり、大規模のように会場が広いと、全体の演奏がよく聴こえないため、モニタースピーカーが必要になります。



リハーサルスタジオでは、ギターアンプやベースアンプが内側を向いていることが多く、演奏が聴きやすくなっています。また、お互いを見ながらコミュニケーションがとれるため、モニタースピーカーがなくても演奏がしやすくなっています。



ステージではギターアンプやベースアンプ、そしてメンバー全員が客側を向いているため、お互いの演奏が聴こえにくく、不意な演奏になってしまうことがあります。このような場合にはモニタースピーカーの使用をおすすめします。

モニタースピーカーを設置する場合に優先すべきは、まずはボーカルです。次にバンドの後方に位置することが多く、場所の移動ができないキーボードやドラムにも設置した方が良いでしょう。

演者個別に設置するのではなく、ステージの左右から全員をカバーする場合があります。

あなたのステージは次のうちのどのタイプ？



小規模 (教室ミニライブ)

p.4

編成 アコースティック楽器が中心
場所 カフェや教室など
観客数 数人～50人
ドラム なし、またはパーカッション程度



中規模 (視聴覚室ライブ)

p.5

編成 エレキギターなど電気/電子楽器中心
場所 カフェ、教室、視聴覚室、リハーサルスタジオなど
観客数 数十人～150人
ドラム あり



大規模 (体育館ステージ)

p.6

編成 あらゆるアコースティック、電気/電子楽器
場所 体育館、講堂、公民館など
観客数 100人～1000人
ドラム あり

バンド・ライブ 小規模

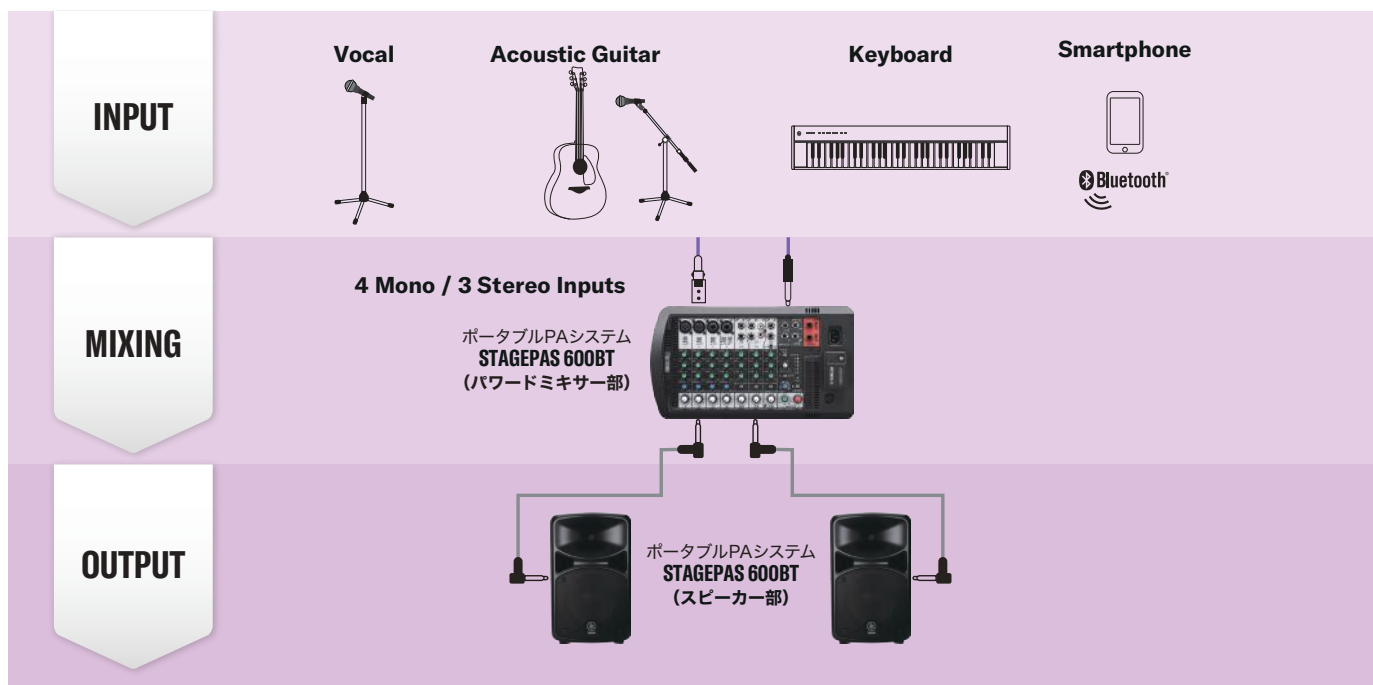


アコースティック楽器を中心としたカフェや教室などの小規模なステージです。

ここでは例として、アコースティックギターとキーボード、そしてボーカルという編成のステージを考えてみましょう。

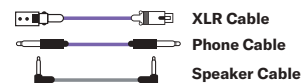
システム例

PAに必要な機器がセットになったオールインワンPAシステム「STAGEPAS 600BT」。軽量コンパクトですが、ハイパワーで高音質です。スピーカーケーブルも付属しているので、楽器やマイクをミキサーと接続するだけで、すぐに音を出すことができます。また、Bluetooth機能を搭載し、スマートフォンやパソコンをワイヤレスで簡単に接続できるので、BGMやカラオケ再生などにも活躍します。



入力

- ▶ ボーカル：マイクとミキサーをバランス(XLR)ケーブルで接続します。
- ▶ アコースティックギター：楽器用マイクとミキサーをバランス(XLR)ケーブルで接続します。
※ピックアップのついたエレアコの場合は楽器用ケーブル(フォーン端子)でミキサーに直接接続します。
- ▶ 電子鍵盤楽器(電子ピアノ、シンセサイザー、キーボード)：電子鍵盤楽器とミキサーを楽器用ケーブル(フォーン端子)で接続します。



出力

- ▶ STAGEPASのミキサーからスピーカーへ付属のスピーカーケーブル(6m)×2で接続します。

その他の楽器接続

- ▶ この規模の場合、エレキギターやベースは、それぞれアンプを用意して、音を鳴らした方が、その楽器らしい音になります。
- ▶ パーカッション、アコーディオン、木管楽器などは、事前にバンドで演奏してみて、音量が小さい場合は、マイクを使用して音量を大きくしましょう。

使用機材

ポータブルPAシステム
STAGEPAS 600BT

詳しくはp.16を参照ください



おすすめオプション

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を
参照ください



スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を
参照ください

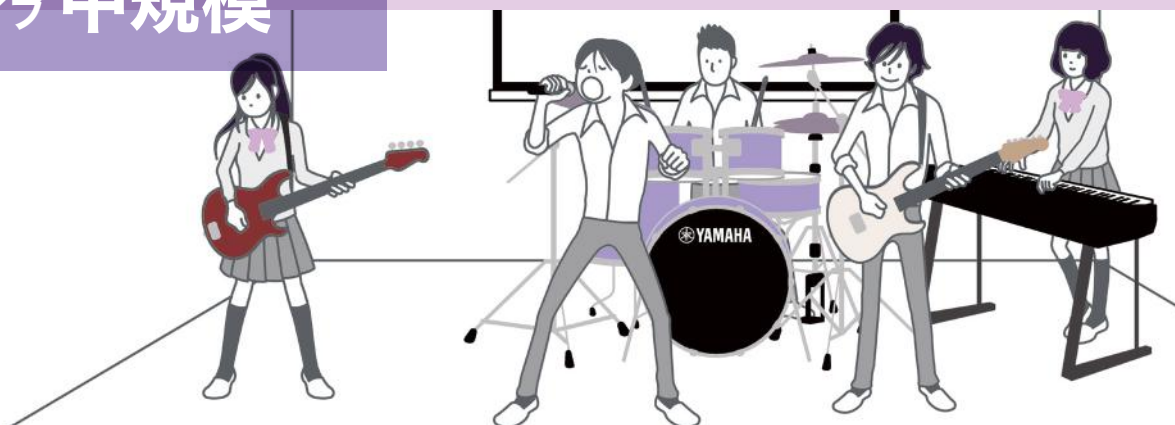


スピーカーケーブル
YSC10PP (10m)
YSC20PP (20m)

詳しくはp.35を
参照ください



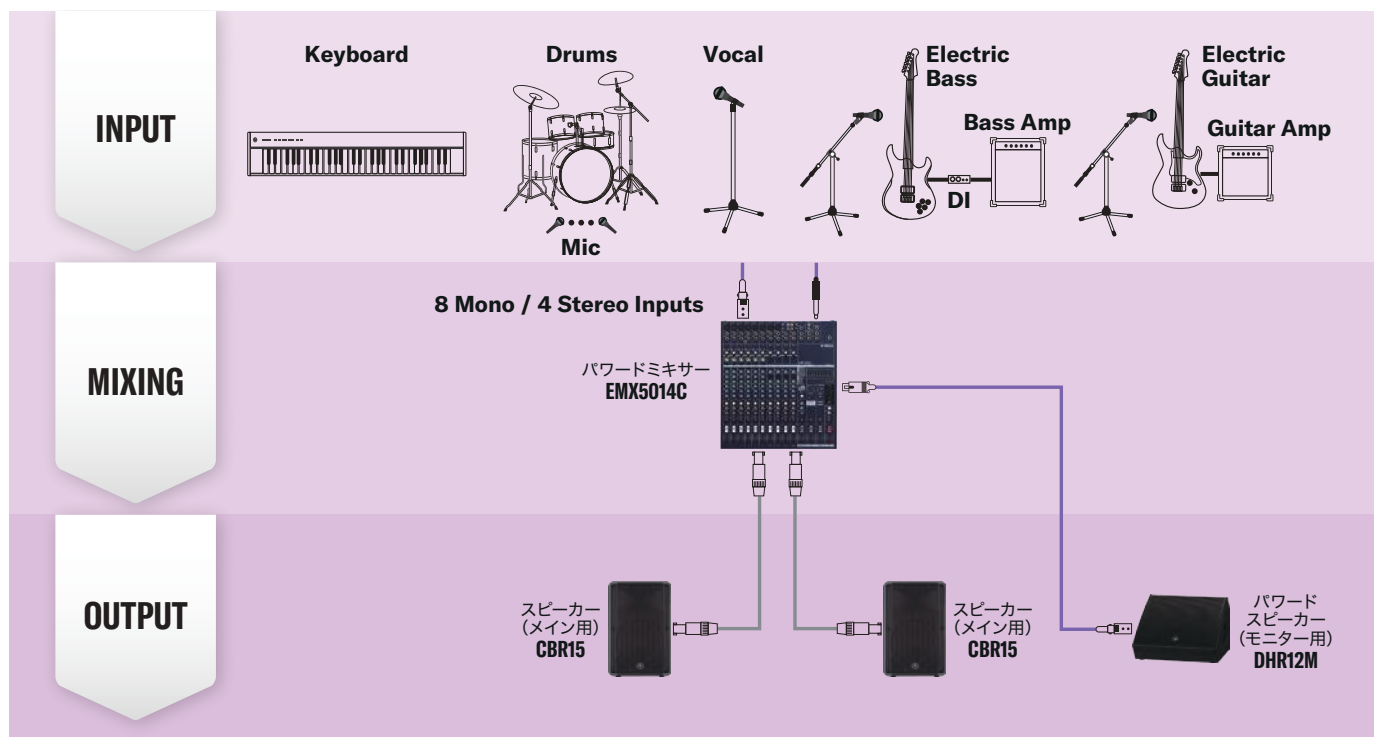
バンド・ライブ 中規模



エレキギターやベース、そしてドラムも入った本格的なポップス/ロックバンドです。教室や視聴覚室などでの中規模なステージを想定しています。ここでは例として、エレキギター、ベース、ドラム、キーボード、ボーカルという編成のステージを考えてみましょう。

システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。近年では運搬や接続のしやすさを考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。ここでは「パワードミキサー」の例をご紹介します。他の組み合わせでもステージ上のマイクや楽器との接続に違いはありません。

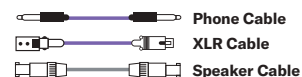


入力

- ▶ ボーカル&コーラス：マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
- ▶ 電子鍵盤楽器（電子ピアノ、シンセサイザー、キーボード）：電子鍵盤楽器とミキサーを楽器用ケーブル（フォーン端子）で接続します。
- ▶ ギター&ベース：ギターまたはベースアンプの音量が小さい場合は、アンプの前にマイクを設置し、マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
- ▶ ベースの場合、DIを使用すると ベースアンプ/ミキサーの双方に接続することも有効です。

出力

- ▶ メインスピーカー：パワードミキサーとスピーカーをスピーカーケーブルで接続します。
- ▶ モニタースピーカー：パワードミキサーとパワードスピーカーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。



使用機材

パワードミキサー
EMX5014C

詳しくはp.18を参照ください



スピーカー
CBR15

詳しくはp.27を参照ください



パワードスピーカー
（モニター用）
DHR12M

詳しくはp.30を参照ください



スピーカーケーブル
YSC10NN (10m)
YSC20NN (20m)

詳しくはp.35を参照ください



おすすめオプション

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を参照ください



パワードスピーカー
（モニター用）
DBR12

詳しくはp.30を参照ください



スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を参照ください



バンド・ライブ 大規模

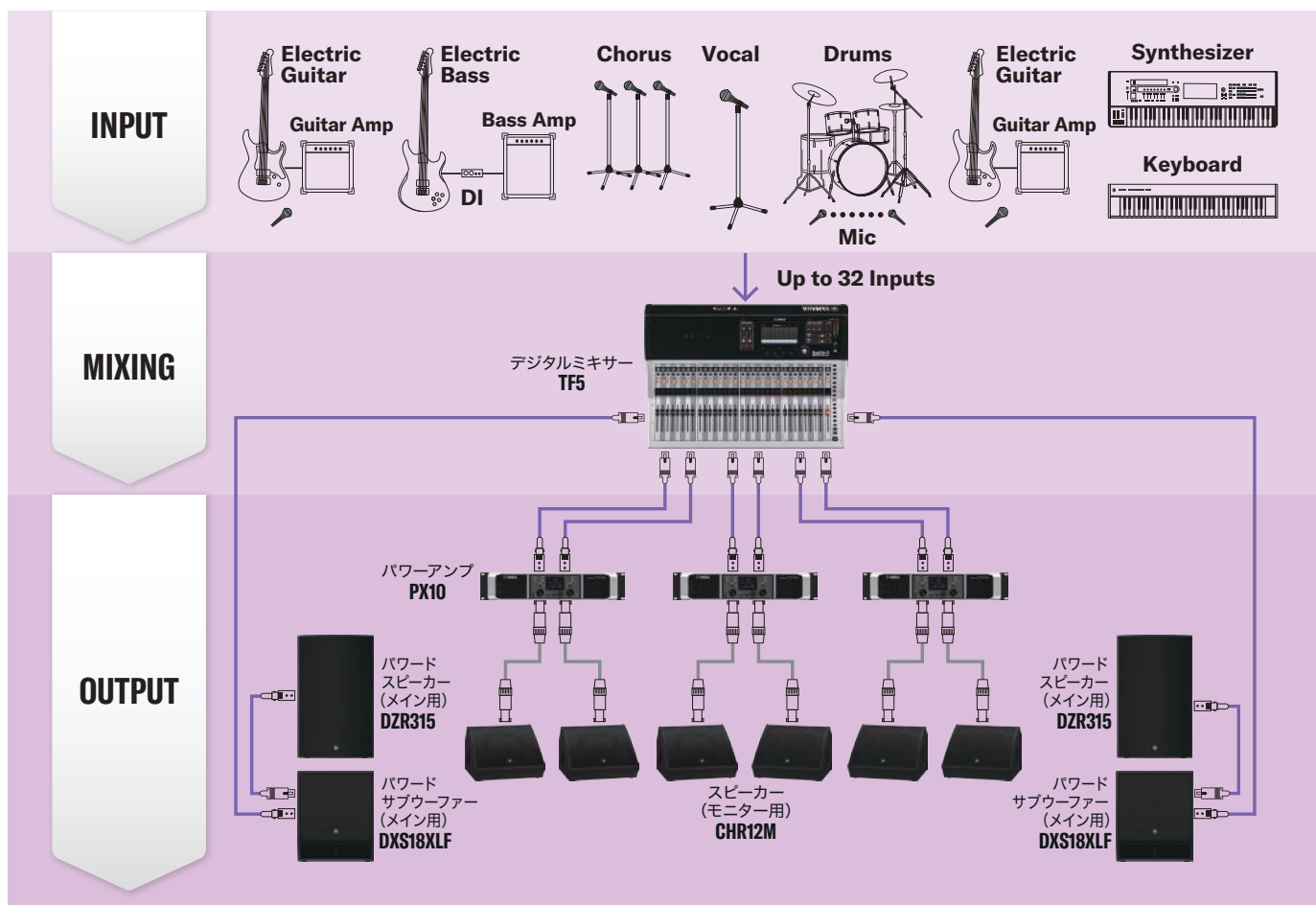


ステージと客席の規模が大きくなると、より出力の大きなPAシステムが必要になります。

ここでは例として、エレキギター（2名）、ベース、ドラム、キーボード、ボーカル、コーラスという編成のステージを考えてみましょう。

システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。近年では運搬や接続のしやすさを考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。ここでは、デジタルミキサー、メインとなるパワードスピーカーに加えて、低音域用の「パワードサブウーファー」も使用する例をご紹介します。また、ステージが広いので、各演者がお互いの音を確認するため、足元にモニタースピーカーを人数分用意します。会場が広いため必要に応じて楽器にもマイクを立てて音を増幅します。

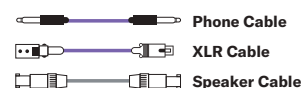


入力

- ボーカル＆コーラス：マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。コーラス用にはマイクスタンドを使用します。
- 電子鍵盤楽器（電子ピアノ、シンセサイザー、キーボード）：電子鍵盤楽器とミキサーを楽器用ケーブル（フォーン端子）で接続します。
- ギター＆ベース：ギターまたはベースアンプの前にマイクを設置しマイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。ベースの場合、DIを使用すると ベースアンプ/ミキサーの双方に接続することも有効です。
- ドラム：ドラムの各パーツにマイクを設置します。例としてバスドラム（キック）、スネア、ハイハット、タム×3、オーバーヘッド×2、合計8本という構成です。マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。

出力

- メインスピーカー：ミキサーとパワードサブウーファーを接続し、パワードサブウーファーからパワードスピーカーへ送ります。どちらもバランス（XLR）ケーブルを使用します。
- モニタースピーカー：ミキサーとパワーアンプをバランス（XLR）ケーブルで接続し、パワーアンプから各モニタースピーカーへはスピーカーケーブルを使用し送ります。



PAで使われるミキサーとは

「ミキサー」は入力された複数の音声を適切なバランスにまとめ、聴く人にとって聴きやすい音質へ調整する機材です。音に残響音を加えて空間的な広がり感を出すリバーブや、音を圧縮してダイナミックレンジ（音量の大小の幅）を狭めバランス調整を可能にするコンプレッサーなどを搭載した機種もあります。

ミキサーの種類 ミキサーには、その仕組みから大きく分けて3つの種類があります。

1 アナログミキサー

入力されたアナログ音声信号の音量、音質を調整するミキサーです。操作するツマミやフェーダーのほとんどが本体に並んでいるので音の流れや状態がわかりやすく、操作が直感的にできるのが特徴です。



2 デジタルミキサー

入力された音声信号を内部でデジタル信号に変換して、音量、音質を調整するミキサーです。音声のデジタル処理によりアナログでは不可能だった様々な音質調整が可能です。フェーダーやツマミの位置を記憶し、瞬時に記憶したセットアップを呼び出すこともできます。フェーダーやノブが様々な機能を兼用するためチャンネルが増えてもボディはコンパクトになります。



3 パワードミキサー

アナログミキサーにパワーアンプを内蔵したミキサーです。そのためミキサーから直接スピーカーに接続して音を鳴らすことができます。スピーカー側で電源確保が不要な為、野外においても有利です。



参考 ポータブルPAシステム (例 STAGEPAS)

パワードミキサーにスピーカー、スピーカーケーブルを加えたPAシステムです。オールインワンなのでセッティングが楽なうえ、軽量コンパクトで持ち運びも容易で小規模/小編成のバンドやイベントでの使用に適しています。



「中規模」で紹介しているミキサーEMXシリーズはアナログで、ここ「大規模」で紹介するTFシリーズはデジタルです。

D.I (ダイレクトボックス) を使おう！

エレキベースや電子楽器にはD.I (ダイレクトボックス) も

エレキベースは、ベースアンプにマイクを立てて音を拾うとアンプを通した迫力のある音になります。

一方、D.I (ダイレクトボックス) と呼ばれる、ベースの出力を直接ミキサーに接続するための機器を通して音を拾うことも多く行われています。D.I (ダイレクトボックス) を使用するとベースのアタックの輪郭がしっかりと拾えるので、大音量のステージでも存在感のあるベースの音を鳴らすことができます。

D.I (ダイレクトボックス) には、ベースアンプを鳴らすための出力とミキサーへ送るための出力が分かれているものが多いので、ステージ上のベースアンプも鳴らしつつ、ミキサーへも送ることができます。

また、シンセサイザーなどの電子楽器も、キーボードアンプではなくPAシステムを使用すると迫力のある音を鳴らすことができますし、バランスケーブルでミキサーと接続することで、ケーブルが長くなってもノイズが乗りにくくなりますので、D.I (ダイレクトボックス) を使用すると良いでしょう。

使用機材

デジタルミキサー
TF5

詳しくはp.24を参照ください



パワードスピーカー
(メイン用)
DZR315

詳しくはp.29を参照ください



パワードサブウーファー
(メイン用)
DXS18XLF

詳しくはp.31を参照ください



パワーアンプ
(モニター用)
PX10

詳しくはp.26を参照ください



スピーカー
(モニター用)
CHR12M

詳しくはp.27を参照ください



スピーカーケーブル
YSC10NN (10m)
YSC20NN (20m)

詳しくはp.35を参照ください



バランスケーブル
YBC10 (10m)

詳しくはp.35を参照ください



おすすめオプション

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を参照ください

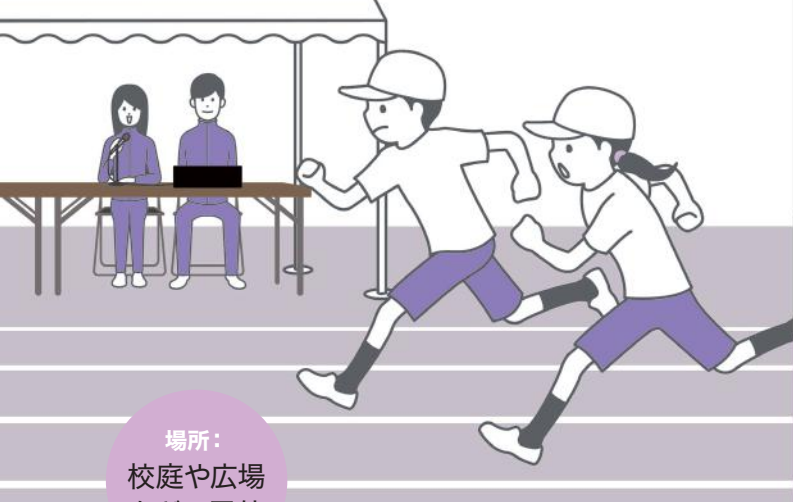


スピーカー/
マイクスタンド
K&M

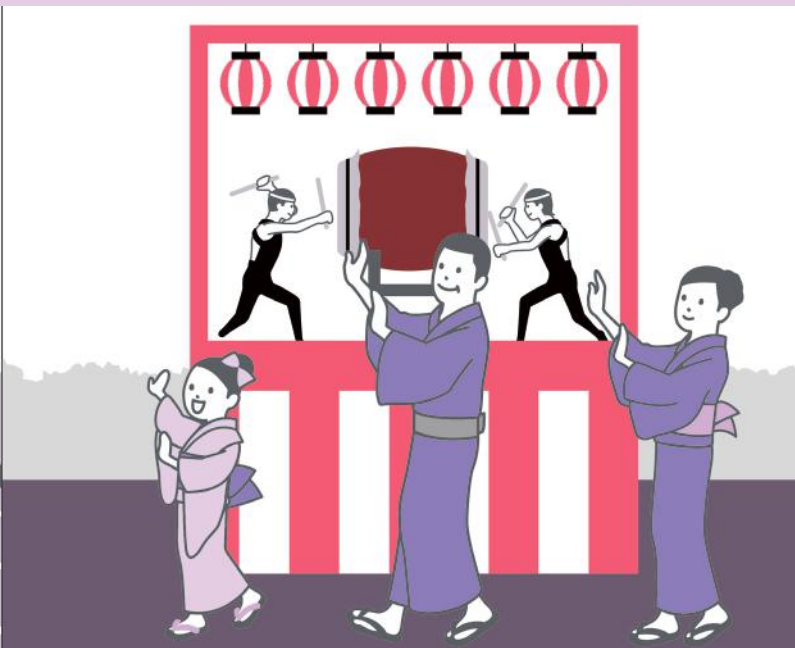
詳しくはp.36を参照ください



イベント・スポーツ 運動会・お祭り編



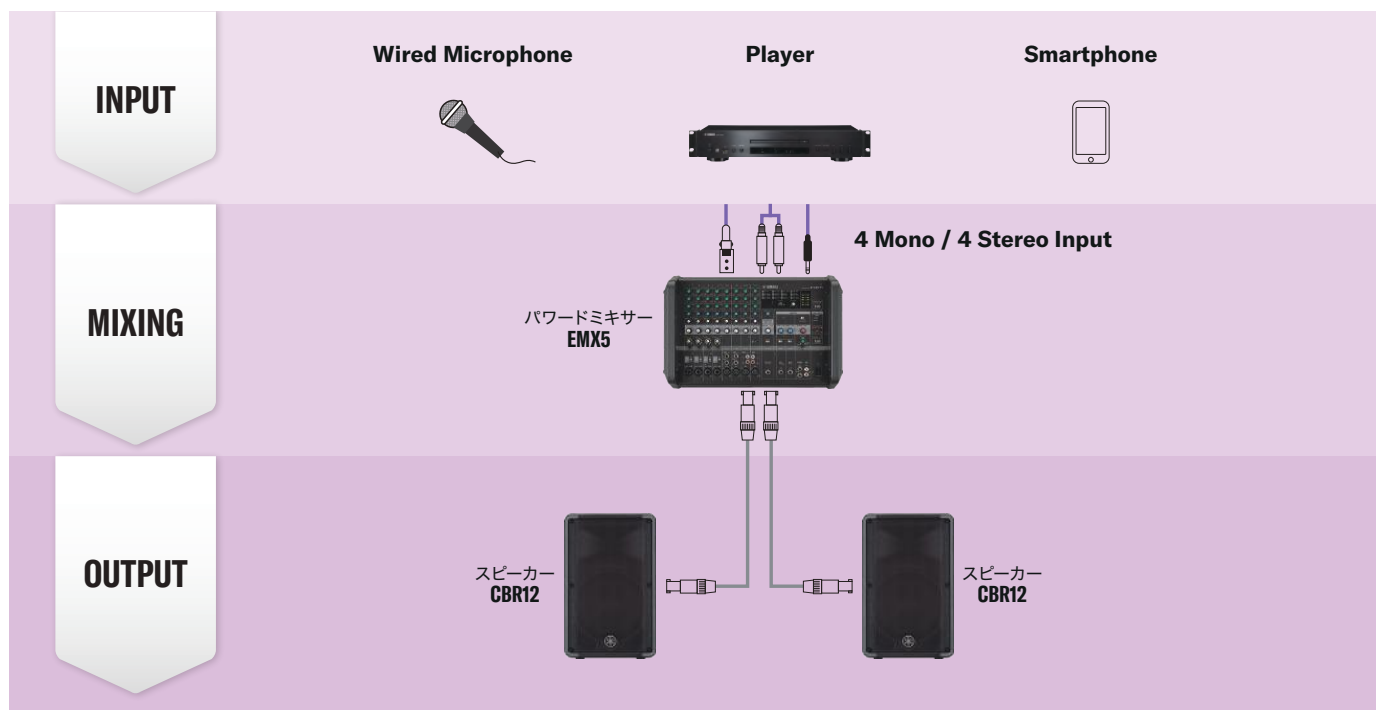
場所：
校庭や広場
などの屋外



運動会やお祭りでは、スムーズな司会進行に加え競技をダイナミックに盛り上げるBGMなども不可欠です。
屋外に設置しやすいPAシステムを考えてみましょう。マイクや音楽プレーヤーなどもご紹介します。

システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。
近年では運搬のしやすさや接続の簡略化を考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。
ここでは「パワードミキサー」の例をご紹介します。他の組み合わせでもマイクや音楽プレーヤーとの接続に違いはありません。

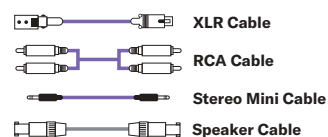


入力

- ➡ 司会進行用：マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
- ➡ BGM用：プレーヤーとミキサーをオーディオ（RCA）ケーブルで接続します。ここで紹介するパワードミキサー「EMX5」はスマートフォンやポータブルプレーヤーなどに多いステレオミニジャック入力にも対応しています。

出力

- ➡ パワードミキサーとスピーカーをスピーカーケーブルで接続します。



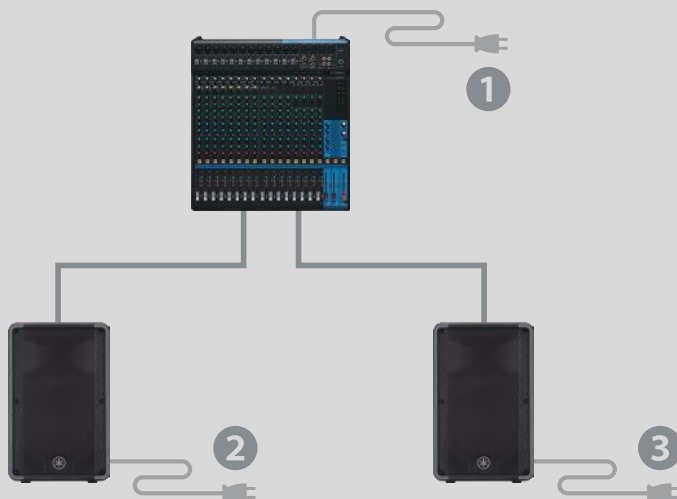
屋外ではパワードミキサーがおすすめ

電源確保の難しい屋外ではミキサーにパワーアンプを内蔵した**パワードミキサー**がおすすめです。

パワードスピーカーを使うとミキサーに加え、スピーカーにも電源が必要なため、コンセントの取り口がたくさん必要です。

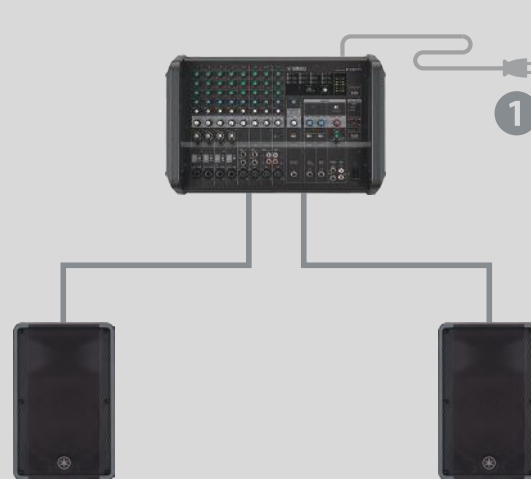
パワードミキサーなら、電源はミキサーにつなぐだけです。

ミキサー + パワードスピーカー タイプ



各スピーカーにコンセントが必要なため、
屋外などでは電源確保が難しい

パワードミキサー + スピーカー タイプ



各スピーカーにはコンセントが不要で、本部席などに
設置するミキサーにのみ電源を確保すればよい

スピーカースタンドご使用上の注意

- ・ 脚を最大限に開く
- ・ スピーカーの取り付けはふたり以上で行う
- ・ 安定した高さで使う
- ・ 不安定な場所で使用しない
- ・ スタンドに立てたまま移動させない
- ・ 通路など足をひっかける可能性のある場所に設置しない
- ・ 砂袋や重りなどで転倒防止策を施す

KUPO KSF-15
転倒防止用ショットバッグ
スピーカースタンドの転倒防止用重り
販売元：イースペック株式会社



使用機材

パワードミキサー
EMX5

詳しくはp.18を参照ください



スピーカー
CBR12

詳しくはp.27を参照ください



スピーカーケーブル
YSC10NN (10m)
YSC20NN (20m)

詳しくはp.35を
参照ください



おすすめオプション

CDプレーヤー
CD-S303RK

詳しくはp.26を
参照ください



ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を
参照ください



スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を
参照ください



イベント・スポーツ カラオケ大会編

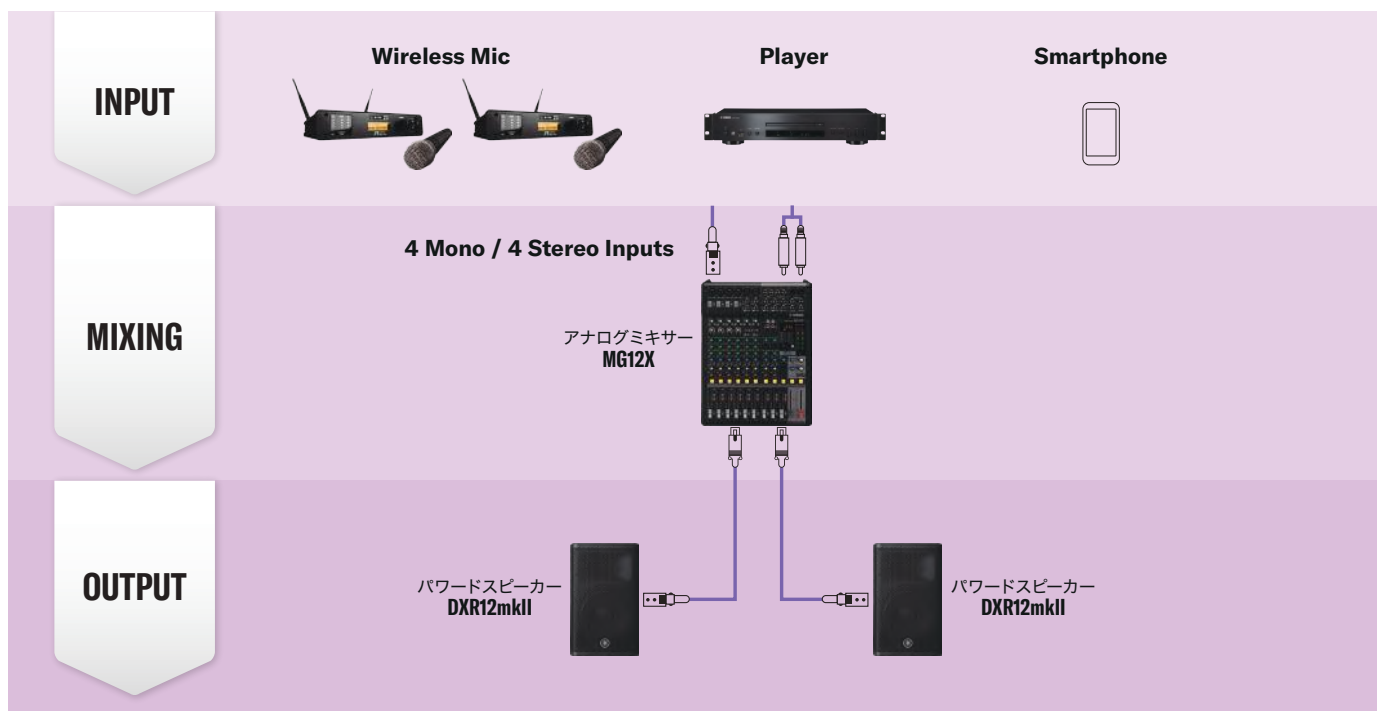
場所：
公民館や
宴会場などの
屋内



一般的なカラオケボックスやカラオケスナックには、音響機器が設置されていますが、公民館やホールなどを貸し切ったカラオケ大会ともなれば、PAシステムが必要になります。歌声をきれいに響かせるために、カラオケではエコー（エフェクト）も重要です。エコーを内蔵しているミキサーなら接続や設置が簡単です。

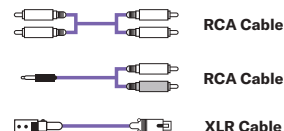
システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。近年では運搬のしやすさや接続の簡略化を考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。ここでは「パワードスピーカー」の例をご紹介します。他の組み合わせでもマイクや音楽プレーヤーとの接続に違いはありません。



入力

- マイク：デュエット用として2本用意します。また自由に動けるようにワイヤレスマイクがオススメです。ワイヤレスマイクのレシーバー（受信機）とミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
- カラオケ用：プレーヤーとミキサーをオーディオ（RCA）ケーブルで接続します。スマートフォンやポータブルプレーヤーなどに多いステレオミニジャック出力の場合には、ステレオミニジャックからRCAピンジャックの変換ケーブルを用意しましょう。



出力

- ミキサーとパワードスピーカーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。

使用機材

ミキサー
MG12X

詳しくはp.29を
参照ください

パワードスピーカー
DXR12mkII

詳しくはp.29を
参照ください

バランスケーブル
YBC10 (10m)

詳しくはp.35を
参照ください

おすすめオプション

パワードスピーカー
(モニター用)
DXR12mkII

詳しくはp.29を
参照ください

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を参照ください

CDプレーヤー
CD-S303RK

詳しくはp.26を参照ください

スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を
参照ください

エフェクトの種類

ここで紹介しているMG12XUには、24種類のエフェクトが内蔵されています。カラオケには必ず「KARAOKE（カラオケ）」がおすすめですが、その他にもボーカルに最適な「VOCAL ECHO」やホールで歌っているようなリッチな響きの「REV HALL」などが用意されています。お好みに合わせて選んでみましょう。

1 REV HALL 1	13 VOCAL ECHO
2 REV HALL 2	14 KARAOKE
3 REV ROOM 1	15 PHASER
4 REV ROOM 2	16 FLANGER
5 REV STAGE 1	17 CHORUS 1
6 REV STAGE 2	18 CHORUS 2
7 REV PLATE	19 SYMPHONIC
8 DRUM AMB	20 TREMOLO
9 EARLY REF	21 AUTO WAH
10 GATE REVERB	22 RADIO VOICE
11 SINGLE DELAY	23 DISTORTION
12 DELAY	24 PITCH CHANGE

イベント・スポーツ

ダンス教室/
フィットネスクラブ編

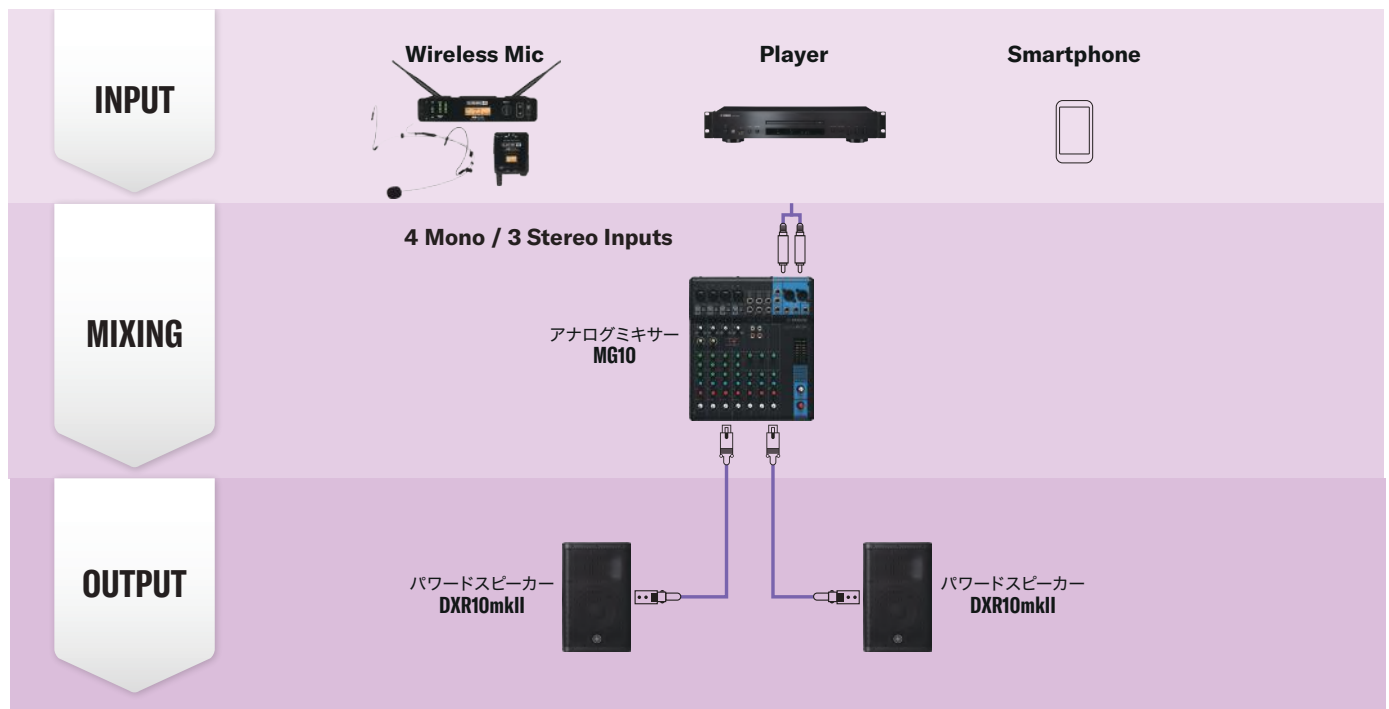
場所：
ダンス教室や
フィットネスクラブ
などの屋内



美容と健康のためにダンスやフィットネスクラブなどで運動する、とても良いことですね。そんなダンスやフィットネスに必要な不可欠なのがリズムミカルな音楽です。その音楽がきちんと聴き取れないとうまく踊ることができません。ここではリズムがしっかりと聴こえ、踊るのが楽しくなるようなPAシステムをご紹介します。

システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。近年では運搬のしやすさや接続の簡略化を考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。ここでは「パワードスピーカー」の例をご紹介します。他の組み合わせでもステージ上のマイクや楽器との接続に違いはありません。

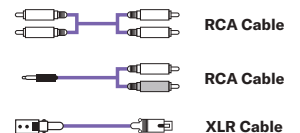


入力

➡ 音楽用：プレーヤーとミキサーをオーディオ(RCA)ケーブルで接続します。スマートフォンやポータブルプレーヤーなどに多いステレオミニジャック出力の場合には、ステレオミニジャックからRCAピンジャックの変換ケーブルを用意しましょう。

出力

➡ ミキサーとパワードスピーカーをバランス(XLR)ケーブルで接続します。



使用機材

ミキサー
MG10

詳しくはp.21を参照ください



パワードスピーカー
DXR10mkII

詳しくはp.29を参照ください



バランスケーブル
YBC10 (10m)

詳しくはp.35を参照ください



おすすめオプション

パワードサブウーファー
DXS12mkII

詳しくはp.31を参照ください



ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75HS

詳しくはp.32を参照ください



CDプレーヤー
CD-S303RK

詳しくはp.26を参照ください



スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を参照ください



スピーチ 会議室編

参加人数：
数人～30人
程度



会議では発表者の言葉を出席者全員にきちんと伝えることが重要です。
ここでは手軽に設置ができることはもちろん、会議室の備品として常設も便利な
「オールインワンPAシステム」をご紹介します。

システム例

PAに必要な機器がセットになったオールインワンPAシステム「STAGEPAS 1K mkII」。スリムなラインアレイスピーカーは均一な音量・音質を広いエリアに届けます。さらにコンパクトなキャビネットは設置場所を選ばず、見た目にも目立ちません。セットアップは、ラインアレイスピーカーをサブウーファースのキャビネット天面に取り付けるだけで完了。スピーカーケーブルやスピーカースタンドは必要ありません。

また、Bluetooth機能を搭載し、パソコンやスマートフォンをワイヤレスで簡単に接続できるので、プレゼンテーションなどに活躍します。



- 入力**
- 発表者用：マイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
 - パソコンやスマートフォンなどの接続はミニステレオピンケーブルでも接続可能です。
- XLR Cable
- Stereo Mini Cable

使用機材

ポータブルPAシステム
STAGEPAS 1K mkII

詳しくはp.17を参照ください



おすすめオプション

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V35

詳しくはp.32を
参照ください



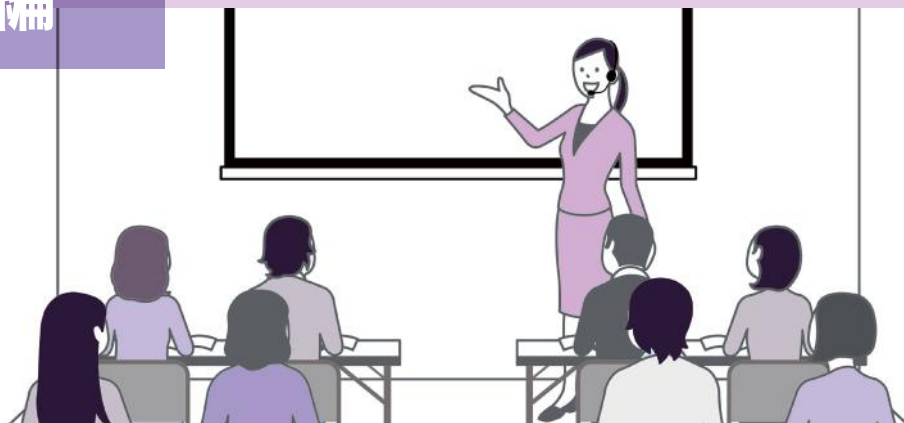
ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V35L

詳しくはp.32を
参照ください



スピーチ セミナー編

参加人数：
30人～80人
程度



教室での講義やセミナーなど、会議室よりもやや大きめの会場で使用するPAシステムです。発表者はただ話すだけではなく、ジェスチャーを交えて動きが大きくなるため、ワイヤレスのヘッドセットマイクを使用することを想定しています。「会議室」と同じオールインワンPAシステムですが、会場の規模に合わせて、パワードスピーカーの増設も容易です。

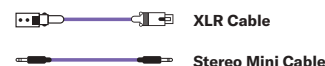
システム例

PAに必要な機器がセットになったオールインワンPAシステム「STAGEPAS 1K mkII」。スリムなラインアレイスピーカーは均一な音量・音質を広いエリアに届けます。さらにコンパクトなキャビネットは設置場所を選ばず、見た目にも目立ちません。セットアップは、ラインアレイスピーカーをサブウーファースのキャビネット天面に取り付けるだけで完了。スピーカーケーブルやスピーカースタンドは必要ありません。また、Bluetooth機能を搭載し、パソコンやスマートフォンをワイヤレスで簡単に接続できるので、プレゼンテーションなどにも活躍します。ここでは「パワードスピーカーDXL1K」をステレオリンクしてより広いエリアをカバーする例をご紹介します。



入力

- 発表者用：マイクはワイヤレスを使用するため、レシーバー（受信機）とミキサーをマイク用ケーブルで接続します。
- 動画&BGM再生用：パソコンやスマートフォンのBluetoothを設定します。



出力

- STAGEPAS 1K mkIIとパワードスピーカーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。

使用機材

ポータブルPAシステム
STAGEPAS 1K mkII

詳しくはp.17を参照ください

パワードスピーカー
DXL1K

詳しくはp.29を参照ください

おすすめオプション

ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75HS

詳しくはp.32を
参照ください

CDプレーヤー
CD-S303RK

詳しくはp.26を参照ください

スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を
参照ください



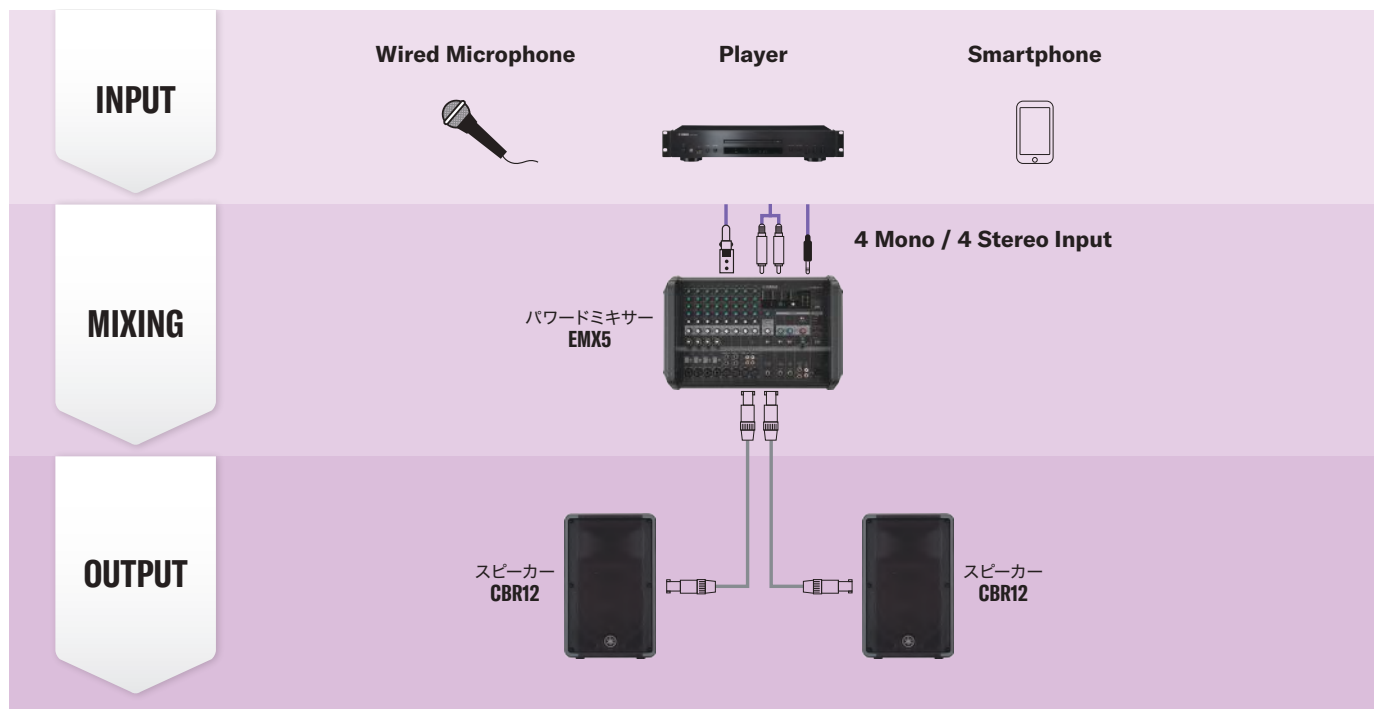
スピーチ 講演会編

参加人数：
80人～300人
程度

公民館やホールなどの大きめの会場で、説明会や演説を行う際のPAシステムです。会場の規模が大きいため、多くの観客にしっかりと話の内容が届くよう、出力の大きいPAシステムが必要になります。演台で台本を読みながら話す人もいれば、ステージ上を動きながら話す場合もあります。状況に合わせていくつかのマイクの候補も上げておきます。

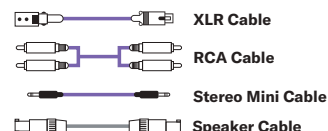
システム例

PAシステムでは、音をまとめる「ミキサー」、音を増幅する「パワーアンプ」と「スピーカー」の3つの機器を組み合わせるのが基本です。近年では運搬のしやすさや接続の簡略化を考えて、パワーアンプを内蔵する「パワードミキサー」や「パワードスピーカー」も多く使われるようになりました。ここでは「パワードミキサー」の例をご紹介します。他の組み合わせでもステージ上のマイクや楽器との接続に違いはありません。



入力

- 発表者用：一般的なマイクを使用する場合はマイクとミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。ワイヤレスマイクを使用する場合は、レシーバー（受信機）とミキサーをバランス（XLR）ケーブルで接続します。
- 動画&BGM用：プレーヤーとミキサーをオーディオ（RCA）ケーブルで接続します。ここで紹介するパワードミキサー「EMX5」はスマートフォンやポータブルプレーヤーなどに多いステレオミニジャック入力にも対応しています。



出力

- パワードミキサーからスピーカーへスピーカーケーブルで接続します。

使用機材

パワードミキサー
EMX5

詳しくはp.18を
参照ください



スピーカー
CBR12

詳しくはp.27を
参照ください



スピーカーケーブル
YSC10NN (10m)
YSC20NN (20m)

詳しくはp.35を
参照ください



おすすめオプション

CDプレーヤー
CD-S303RK

詳しくはp.26を
参照ください



ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75

詳しくはp.32を
参照ください



ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75HS

詳しくはp.32を
参照ください



スピーカー/
マイクスタンド
K&M

詳しくはp.36を
参照ください



ワイヤレスマイク
LINE6 XD-V75L

詳しくはp.32を
参照ください



観客人数目安

観客人数は屋内における目安を表しています。屋外の場合は、屋内の数値の6割を目安としてください。
通常、音楽用途のほうがスピーチなどの拡声用途よりも大きな音量が必要となります。

ポータブルPAシステム

STAGEPAS Series

(単位：人)

	音楽用途	拡声用途
STAGEPAS 600BT	200 ~	350
STAGEPAS 400BT	100 ~	160
STAGEPAS 1K mkII	120 ~	180



パワードスピーカー

DZR / DXRmkII / DHR / DBR Series / DXL1K

(単位：人)

	音楽用途	拡声用途
DZR315	800 ~	1,400
DZR15	700 ~	1,200
DZR12	600 ~	1,000
DZR10	420 ~	700
DXR15mkII	540 ~	900
DXR12mkII	480 ~	800
DXR10mkII	420 ~	700
DXR8mkII	300 ~	500

	音楽用途	拡声用途
DHR15	500 ~	850
DHR12M	440 ~	720
DHR10	350 ~	600
DBR15	480 ~	800
DBR12	420 ~	700
DBR10	300 ~	500
DXL1K	120 ~	180

パワードミキサー スピーカー (パッシブ)

EMX Series + Club V / BR / CZR / CHR / CBR Series

(単位：人)

	EMX5014C		EMX7		EMX5	
	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途
S215V						
S115V/SM15V	400 ~ 600		450 ~ 700		400 ~ 650	
S112V/SM12V	250 ~ 400		300 ~ 500		250 ~ 400	
SM10V	150 ~ 250		150 ~ 250		150 ~ 250	
BR15	300 ~ 500		300 ~ 500		300 ~ 500	
BR12/BR12M	150 ~ 250		150 ~ 250		150 ~ 250	

	EMX5014C		EMX7		EMX5	
	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途
CZR15	400 ~ 700		450 ~ 750		400 ~ 700	
CZR12	300 ~ 500		350 ~ 550		300 ~ 500	
CZR10	250 ~ 450		300 ~ 500		250 ~ 450	
CHR15	400 ~ 700		450 ~ 750		400 ~ 700	
CHR12M	300 ~ 600		350 ~ 550		300 ~ 600	
CHR10	200 ~ 400		250 ~ 450		200 ~ 400	
CBR15	150 ~ 300		200 ~ 350		150 ~ 300	
CBR12	150 ~ 300		200 ~ 350		150 ~ 300	
CBR10	100 ~ 150		100 ~ 150		100 ~ 150	

パワーアンプ スピーカー (パッシブ)

PX / P-S Series + Club V / BR / CZR / CHR / CBR Series

(単位：人)

	PX10		PX8		PX5		PX3	
	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途	音楽用途	拡声用途
S215V	900 ~ 1,500		800 ~ 1,350		550 ~ 900			
S115V/SM15V	550 ~ 900		550 ~ 900		550 ~ 900		400 ~ 650	
S112V/SM12V			250 ~ 450		250 ~ 450		250 ~ 400	
SM10V					150 ~ 250		150 ~ 250	
BR15			300 ~ 500		300 ~ 500		300 ~ 500	
BR12/BR12M					150 ~ 250		150 ~ 250	
CZR15	600 ~ 1000		600 ~ 1000		450 ~ 850			
CZR12	550 ~ 950		550 ~ 950		400 ~ 700			
CZR10					300 ~ 600		300 ~ 600	
CHR15	500 ~ 900		500 ~ 900		350 ~ 600			
CHR12M	400 ~ 800		400 ~ 800		300 ~ 550			
CHR10					200 ~ 400		200 ~ 400	
CBR15	250 ~ 450		250 ~ 450		250 ~ 450		200 ~ 300	
CBR12			200 ~ 300		200 ~ 300		200 ~ 300	
CBR10			120 ~ 200		120 ~ 200		120 ~ 200	

150 ~ 300 おすすめの組み合わせ

120 ~ 200 使用可能な組み合わせ

非推奨の組み合わせ

※STAGEPAS 1K mkII 以外のスピーカーはそれぞれステレオペアでの使用を想定しております。

ポータブルPAシステム

STAGEPAS Series

コンパクトでセットアップが簡単なポータブルPAシステム

STAGEPAS 600BT オープンブライス

**340W+340Wの着脱式10チャンネルパワードミキサーと
10インチスピーカー2本からなるオールインワン型PAシステム**

●セット内容

10インチウーファー 2ウェイスピーカー 2台
着脱式アンプ内蔵10チャンネルミキサー 1台
スピーカーケーブル 6m×2本

※システムのみでの販売となります。



STAGEPAS 400BT オープンブライス

**200W+200Wの着脱式8チャンネルパワードミキサーと
8インチスピーカー2本からなるオールインワン型PAシステム**

●セット内容

8インチウーファー 2ウェイスピーカー 2台
着脱式アンプ内蔵8チャンネルミキサー 1台
スピーカーケーブル 6m×2本

※システムのみでの販売となります。



簡単なセットアップ

「誰でも1分で音が出せるPAシステム」をコンセプトに開発。セットアップをより簡単に、スピーディーにするだけでなく、作業の安全性も高めます。



▲ StageLok™

究極のポータビリティ

軽量のスピーカー背面にはミキサーやケーブル類を収納することができ、持ち運びも簡単です。



STAGEPAS 400BT

柔軟な設置性

ミキサー部は別売のマイクスタンドアダプターBMS-10Aを使用し、マイクスタンドに設置が可能。



Bluetooth®ワイヤレス接続

スマートフォンやタブレットの音楽を簡単にワイヤレス接続し再生可能なBluetooth機能を搭載。

高品位SPXデジタルリバーブ

高い実績を誇る「SPXシリーズ」のデジタルリバーブを4種類搭載。ノブを回すだけでリバーブの種類の切り替えとリバーブタイムの調整が可能。



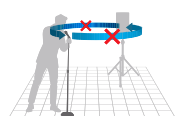
1-Knob Master EQ™

ノブを回すだけでスピーチから楽器演奏、低音が必要な音楽まで、さまざまなシーンに最適な音質補正を施す新しいスタイルのマスター-EQを搭載。



フィードバックサプレッサー

スピーカーの音をマイクが拾ってしまうことによって起こるハウリングをワンボタンで自動的に除去するフィードバックサプレッサーを搭載。



チャンネルEQ

STAGEPAS 600BTは3バンド、STAGEPAS 400BTは2バンドのチャンネルEQを装備。チャンネルごとに緻密な音質補正ができます。

Hi-Z対応

電池を使わないエレアコやエレキベースなど、パッシブピックアップの楽器を直接接続可能。

ミキサーにサブウーファアウトを装備

パワードサブウーファアを接続すると、自動的に付属スピーカーへの低音域をカットし、自然でバランスのとれたサウンドを提供します。

	STAGEPAS 600BT	STAGEPAS 400BT
最大出力音圧レベル(実測値ピーク*) 1ECノイズ@1m	129dB SPL	125dB SPL
最大出力 (ダイナミック)	340W+340W	200W+200W
インプット数	10	8
入力端子	[CH IN 1~2] XLR-3-31 type ^{1,2} , [CH IN 3~4] XLR Combo jack ² , [CH IN 5/6] Phone jack ³ /RCA Pin jack ³ , [CH IN 7/8] Phone jack ³ /RCA Pin jack ³ , [CH IN 9/10] Phone jack ³ /Stereo Mini jack ³	[CH IN 1~2] XLR-3-31 type ^{1,2} , [CH IN 3~4] XLR Combo jack ² , [CH IN 5/6] Phone jack ³ /RCA Pin jack ³ , [CH IN 7/8] Phone jack ³ /Stereo Mini jack ³
出力端子	[SPEAKERS OUT [L, R]] Phone jack ³ , [MONITOR OUT [L, R]] Phone jack ³ , [SUBWOOFER OUT] Phone jack ³	
ファンタム電源電圧	+30V (CH 1, 2)	
内蔵デジタルエフェクター (SPX)	4プログラム	
電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)	
スピーカーユニット	LF 10" (25cm) コーン HF 1.4" (3.56cm) ボイスコイルコンプレッションドライバー	8" (20cm) コーン 1" (2.54cm) ボイスコイルコンプレッションドライバー
寸法	スピーカー 335W×545H×319Dmm ミキサー 348W×197H×135Dmm	スピーカー 289W×472H×275Dmm ミキサー 308W×180H×116Dmm
質量	25.6kg (スピーカー 10.9kg×2 + ミキサー 3.8kg)	18.3kg (スピーカー 7.7kg×2 + ミキサー 2.9kg)
付属品	取扱説明書、電源コード(2m) x1、スピーカーケーブル(フーン-フーン、6m※) x2、滑り止めパッド x12、フェライトコア x2、結束バンド x2	
オプション	マイクスタンドアダプター (BMS-10A) <ミキサー部取り付け用>、フットスイッチ (FC5)	

*1: 付属パワードミキサーにて測定 *2: バランス *3: アンバランス

※本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器(ワイヤレスマイク送信機など)と同時に使用する際はSTAGEPASのミキサーから1m以上離してください。電波の干渉でBluetoothの再生に音切れが発生する可能性があります。
※STAGEPASシリーズの付属スピーカーケーブルで長さ足りない場合、当社指定のケーブル (YSC10PP、YSC20PP) をご使用ください。

オプション



SPCVR-PAS600i

SPCVR-PAS600i
STAGEPAS 600BT専用カバー
オープンブライス(2個1組)
SPCVR-PAS400i
STAGEPAS 400BT専用カバー
オープンブライス(2個1組)

株式会社いづみ企画製
販売元: 株式会社ヤマミュージックジャパン



BMS-10A
マイクスタンドアダプター
¥4,400(税込)



FC5
フットスイッチ
¥1,650(税込)
●リバーブON/OFF用

LPTRPACASE2
STAGEPAS 600シリーズ ケース
¥31,900(1個・税込)
LPTRPACASE
STAGEPAS 400シリーズ ケース
¥45,100(1個・税込)
プロテクションラケット製
総輸入販売元: 株式会社ヤマミュージックジャパン



LPTRPACASE2
※STAGEPAS 600BT (1ペア) を収納するには本商品が2つ必要となります。



LPTRPACASE

STAGEPAS 1K mkII オープンブライス

シリーズ初のラインアレイスピーカーを採用し、ハイパワー、高音質を実現するポータブルPAシステムが mkII に進化

●セット内容

- 1.5インチx10ラインアレイスピーカー 1台
- 12インチ パワードサブウーファー 1台
- スぺーサー 2台
- 専用カバー 1枚

※システムのみでの販売となります。

さらにハイパワー、さらに高音質

1.5インチのユニットを10基搭載した中高域用のラインアレイスピーカーと低域を再生するクラス最大級の12インチサブウーファーを、1100Wの高効率なClass-Dアンプで駆動。優れた遠達性に加え、水平170°×垂直30°という広い指向角で臨場感あふれるサウンドを均一に届けます。



5チャンネルのデジタルミキサー

計3チャンネルのモノラルマイク/ライン入力と1つのステレオ入力を備えた5チャンネルのデジタルミキサーを搭載。モノラル入力の2-3チャンネルはHi-Z接続に対応。



Bluetooth®ワイヤレス接続

スマートフォンやタブレットの音楽を簡単にワイヤレス接続し再生可能なBluetooth機能を搭載。



高品位SPXデジタルリバーブ

高い実績を誇る「SPXシリーズ」のデジタルリバーブを4種類搭載。ノブを回すだけでリバーブの種類の切り替えとリバーブタイムの調整が可能。

1-Knob EQ™、MODE機能

各チャンネルに搭載された素早い調整を実現する「1-Knob EQ」。出力全体をスピーチから低音が必要な音楽までシーンに最適な音質補正を可能にする「MODE」を搭載。

	STAGEPAS 1K mkII
最大出力音圧レベル(実測値ピーク*) IECノイズ@1m	125dB SPL
定格出力 (ダイナミック)	1100W (サブウーファー: 500W、スピーカーアレイ: 600W)
インプット数	5
入力端子	[CH IN 1~3] XLR Combo jack ^{*2} , ST INPUT [L/MONO, R] Phone jack ^{*3} , [ST INPUT [L, R]] Stereo Mini jack ^{*3} , [LINK IN] XLR-3-31 type ^{*2}
出力端子	[LINK OUT [MONO/R]] [MONITOR OUT [MONO]] XLR-3-32 type ^{*3}
内蔵デジタルエフェクター (SPX)	4プログラム
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)
消費電力	91W (1/8出力), 25W (アイドル時)
スピーカーユニット	パワードサブウーファー: 12" (30cm) コーン ラインアレイスピーカー: 1.5" (3.8cm) コーン x10
寸法	システム (最大) 334W x 2000H x 418D mm ラインアレイスピーカー 67W x 582H x 86D mm パワードサブウーファー 334W x 550H x 418D mm スぺーサー 67W x 555H x 86D mm
質量	23.0kg (ラインアレイスピーカー 1.8kg + パワードサブウーファー 20.0kg + スぺーサー 0.6kg (1本の重量))
付属品	取扱説明書、電源コード (2.5m) x1、専用カバー x1、3P-2P変換アダプタ
オプション	DL-SP1K (専用台車)、フットスイッチFC5

*1: 付属パワードミキサーにて測定 *2: バランス *3: アンバランス

※本製品と同一周波数帯 (2.4GHz) の電波を使用する機器 (ワイヤレスマイク送信機など) と同時に使用する際はSTAGEPASのミキサーから1m以上離してください。電波の干渉でBluetoothの再生に音切れが発生する可能性があります。

簡単なセットアップ

セットアップはラインアレイスピーカーをサブウーファーのキャビネット天面に取り付けるだけで完了。2つのスぺーサーで高さを調整することもできます。スピーカーケーブルやスピーカースタンドは不要で、究極のポータビリティと簡単なセットアップを実現しました。



システムを拡張するリンク機能

2台のSTAGEPAS 1K mkIIまたはSTAGEPAS 1K mkIIとDXL1Kをリンクすることで、より広いエリアをカバー。ステレオでのリンク、モノラルでのリンクの選択も可能です。

※特性が異なるため、前モデル「STAGEPAS 1K」との同時使用は推奨していません。



専用キャリングケース付属

運搬時に本体を保護するだけでなく、スぺーサーやスピーカー、ケーブルなどを収納できます。



STAGEPAS Controller

新開発のiOS/Android向け「STAGEPAS 1K mkII」操作アプリケーション。離れた場所からの音量・EQなどの調整が可能。



Download on the App Store
GET IT ON Google Play
※STAGEPAS ControllerはAppStore、GooglePlayから無償でダウンロードできます。
※iPhone/iPod touch/iPadは米国及びその他の国々で登録されたApple Inc.の登録商標です。
※Google Playロゴおよび、AndroidロゴはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

オプション

DL-SP1K STAGEPAS1K mkII/DXL1K 専用台車

オープンブライス
付属の専用キャリングケースと
連結可能。



※使用の際は台車からお
ろしてご使用ください。

FC5 フットスイッチ

¥1,650(税込) ●リバーブON/OFF用



関連製品

DXL1K パワードスピーカー

オープンブライス
コラム型パワードスピーカー。
STAGEPAS 1K mkIIの拡張用にも使用可能。
※詳細はカタログp.29をご参照ください



パワードミキサー

EMX Series

多彩で使いやすい機能を軽量・コンパクトボディに凝縮



EMX5014C オープンブライズ ★在庫僅少

コンソールタイプ、8マイク入力/14ライン入力 (6モノ+4ステレオ)

- ミキサーと500W+500W (4Ω) パワーアンプ、SPXマルチエフェクト (1系統)、9バンドGEQを一体化。
- つまみ1つで調整可能なアナログコンプレッサー「1-knob comp」を搭載。
- ヤマハスピーカーに最適な「YSプロセッシング」を搭載し、より良い音質設定を実現。
- オプションのRK5014によりラックマウント (12U) が可能。

※背面コネクター接続のためプラス2U〜3Uの余裕が必要です。

- フィードバックが発生したチャンネルのLED点灯するフィードバック検知機能「FCLシステム」。



リアパネル



EMX7 オープンブライズ

710W+710W (4Ω)
パワーアンプ搭載
ボックスタイプ12chミキサー

- 最大8本のマイクが使用可能。
- 床置き設置の際にも操作が可能なマルチアングルデザイン。オプションのRK-EMX7を使用することでラックマウントも可能。
- 不快なハウリングをワンボタンで除去するスマートなフィードバックサプレッサーを搭載。簡単に豊かな音量を得ることが可能。
- STEREO OUTおよびAUXで使用可能な「Flex9 GEQ」を搭載。使用するスピーカーや会場に合わせた細かい音質補正を行うことが可能。
- 接続するスピーカーの性能を最大限に発揮するスピーカープロセッサーを搭載。CBRシリーズをはじめとしたヤマハ製パッシブスピーカーを接続することで、高音質で使い勝手のよい音響システムの構築が可能。



EMX5 オープンブライズ

630W+630W (4Ω)
パワーアンプ搭載
ボックスタイプ12chミキサー

- 最大8本のマイクが使用可能。
- 床置き設置の際にも操作が可能なマルチアングルデザイン。オプションのRK-EMX7を使用することでラックマウントも可能。
- 不快なハウリングをワンボタンで除去するスマートなフィードバックサプレッサーを搭載。簡単に豊かな音量を得ることが可能。
- ノブを回すだけでスピーチから楽器演奏、さらに迫力ある低音の必要な音楽まで、さまざまなシーンに最適な音質補正を施す「1-Knob Master EQ」を搭載。AUX1/2で使用可能なモニターに適した不要な音域をカットする「Monitor EQ」を搭載。

リアパネル EMX7, EMX5共通
(Neutrik speakON Combo)



	EMX5014C	EMX7	EMX5
最大出力 ^{*1}	500W+500W/4Ω, 370W+370W/8Ω	710W+710W/4Ω, 500W+500W/8Ω	630W+630W/4Ω, 460W+460W/8Ω
インプット数	6モノ入力+4ステレオ入力	4モノ入力+4ステレオ入力	
ファンタム電源電圧	+48V (CH 1~6, 7/8, 9/10)	+48V	
内蔵デジタルエフェクター	16プログラム (SPX)	24プログラム	
入力端子 インピーダンス	[CH INPUT (A) *] 3kΩ, [CH INPUT (B) *] 10kΩ, [ST CH IN MIC *] 3kΩ ^{*7,8} / 10kΩ ^{*9,10} , [ST CH IN LINE *] 10kΩ ^{*9,10} , [CH INSERT IN *] 10kΩ	[CH INPUT 1~4] 3kΩ ^{*2} /8kΩ ^{*3} (Hi-Z 1MΩ [®]), [CH INPUT 5/6, 7/8] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*3} , [CH INPUT 9/10] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*4} , [CH INPUT 11/12] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*4,5}	[CH INPUT 1~4] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*4} , [CH INPUT 5/6, 7/8] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*4} , [CH INPUT 9/10] 3kΩ ^{*2} /10kΩ ^{*4}
最大ノンクリップレベル	[CH INPUT (A) *] CH INPUT (B) *] -40dBu ^{*5,7} / +4dBu ^{*5,8} / -14dBu ^{*5,9} / +30dBu ^{*6,10} , [ST CH IN MIC *] -40dBu ^{*5} / -10dBu ^{*6} / -14dBu ^{*5} / +30dBu ^{*11} , [ST CH IN LINE *] -14dBu ^{*5} / +30dBu ^{*10} , [CH INSERT IN *] +20dBu	[CH INPUT 1~4] -13dBu ^{*2,5} / +15dBu ^{*2,7} / -5dBu ^{*3,6} / +25dBu ^{*3,7} , [CH INPUT 5/6, 7/8] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*5} , [CH INPUT 9/10] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*4} , [CH INPUT 11/12] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*4,5}	[CH INPUT 1~4] -13dBu ^{*2,5} / +15dBu ^{*2,7} / -5dBu ^{*3,6} / +25dBu ^{*3,7} , [CH INPUT 5/6, 7/8] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*5} , [CH INPUT 9/10] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*4} , [CH INPUT 11/12] -15dBu ^{*2} / +25dBu ^{*4,5}
使用コネクター	[CH INPUT (A) *] XLR-3-31 type ^{*11} , [CH INPUT (B) *] TRS Phone jack ^{*11} , [ST CH IN MIC *] XLR-3-31 type ^{*11} / TRS Phone jack ^{*12} , [ST CH IN LINE *] Phone jack ^{*12} / RCA Pin Jack ^{*12} , [CH INSERT IN *] TRS Phone jack ^{*12}	[CH INPUT 1~4] XLR ^{*8} (XLR Combo jack) / Phone ^{*8} (XLR Combo jack, Hi-Z の時はアンバランス), [CH INPUT 5/6, 7/8] XLR 3-31 type ^{*8} / Phone jack ^{*8} , [CH INPUT 9/10] XLR 3-31 type ^{*8} / RCA Pin jack ^{*9} , [CH INPUT 11/12] XLR 3-31 type ^{*8} / RCA Pin jack ^{*9} / Stereo Mini jack ^{*9}	[CH INPUT 1~4] XLR ^{*8} (XLR Combo jack) / Phone ^{*8} (XLR Combo jack, Hi-Z の時はアンバランス), [CH INPUT 5/6, 7/8] XLR 3-31 type ^{*8} / Phone jack ^{*8} , [CH INPUT 9/10] XLR 3-31 type ^{*8} / RCA Pin jack ^{*9} , [CH INPUT 11/12] XLR 3-31 type ^{*8} / RCA Pin jack ^{*9} / Stereo Mini jack ^{*9}
出力端子 インピーダンス	[ST OUT (L, R)] 150Ω, [ST SUB OUT (L, R) / AUX SEND / EFFECT SEND] 150Ω, [CH INSERT OUT *] 600Ω, [SPEAKERS] 0.1Ω	[SPEAKERS A, B] <0.1Ω, [STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2 / REC OUT L, R] 600Ω	[SPEAKERS A, B] <0.1Ω, [STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2 / REC OUT L, R] 600Ω
最大ノンクリップレベル	[ST OUT (L, R)] +20dB (EMX5014C), [ST SUB OUT (L, R) / AUX SEND / EFFECT SEND] +20dBu, [CH INSERT OUT *] +20dBu, [SPEAKERS] 500W	[STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2] +20dBu, [REC OUT L, R] +18dBV	[STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2] +20dBu, [REC OUT L, R] +18dBV
使用コネクター	[ST OUT (L, R)] Phone jack ^{*15} , [ST SUB OUT (L, R) / AUX SEND / EFFECT SEND] Phone jack ^{*15} , [CH INSERT OUT *] Phone jack ^{*12} , [SPEAKERS] Speakon Phone / Phone jack ^{*12}	[SPEAKERS A, B] Speakon, [STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2] Phone jack ^{*10} , [REC OUT L, R] RCA Pin jack ^{*9}	[SPEAKERS A, B] Speakon, [STEREO OUT L, R / AUX SEND 1, 2] Phone jack ^{*10} , [REC OUT L, R] RCA Pin jack ^{*9}
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)	100V - 240V (50Hz/60Hz)	210W
消費電力	450W	250W	
寸法	444W×155H×493Dmm	465W×308H×325Dmm	
質量	10.5kg	9.5kg	
オプション	ラックマウントキット (RK5014)、フットスイッチ (FC5)	ラックマウントキット (RK-EMX7)、フットスイッチ (FC5)	

*1: @0.5% THD + N at 1kHz *2: CH 1~6 *3: CH 7/8, 9/10 *4: CH 11/12, 13/14
*5: PAD=0dB *6: PAD=26dB *7: GAIN=-60dB *8: GAIN=-16dB
*9: GAIN=-34dB *10: GAIN=+10dB *11: バランス *12: アンバランス

*1: @10% THD + N at 1kHz *2: 入力端子=XLR *3: 入力端子=Phone *4: 入力端子=Pin
*5: 入力端子=Stereo Mini *6: MIC/LINE=MIC *7: MIC/LINE=LINE *8: バランス
*9: アンバランス *10: インピーダンスバランス (ホットとコールドのインピーダンスを同じ値にしているため、誘導ノイズの影響を受けにくくなります。) ※Hi-Z対応はCH INPUT 4のみです。

オプション



RK5014
ラックマウントキット
オープンブライズ
●EMX5014Cをラックにマウントして
使用する際必要となります。(左右一組)



RK-EMX7
ラックマウントキット
オープンブライズ
●EMX7, EMX5をラックにマウントして
使用する際必要となります。(左右一組)



FC5 フットスイッチ
¥1,650 (税込)
●リバーブON/OFF用

ミキシングコンソール

MG Series

直感的で使いやすいインターフェースを備えた定番シリーズ

XUモデル

最新鋭の技術で作られたミキシングコンソールに高品位なSPXマルチエフェクトプロセッサとUSBオーディオインターフェースを装備し、ライブレコーディングから音楽制作まで対応したハイユーティリティモデル。



リアパネル

MG20XU

オープンブライス

- 16 Mic / 20 Line 入力 (12モノラル+4ステレオ)
- 4グループバス+1ステレオバス
- 4 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可



リアパネル

MG16XU

オープンブライス

- 10 Mic / 16 Line 入力 (8モノラル+4ステレオ)
- 4グループバス+1ステレオバス
- 4 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可



リアパネル

MG12XU

オープンブライス

- 6 Mic / 12 Line 入力 (4モノラル+4ステレオ)
- 2グループバス+1ステレオバス
- 2 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可



リアパネル

MG12XUK

オープンブライス

- 6 Mic / 12 Line 入力 (6モノラル+3ステレオ)
- 1ステレオバス
- 1 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可



リアパネル

MG10XU

オープンブライス

- 4 Mic / 10 Line 入力 (4モノラル+3ステレオ)
- 1ステレオバス
- 1 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可



リアパネル

MG10XUF

オープンブライス

- 4 Mic / 10 Line 入力 (4モノラル+3ステレオ)
- 1ステレオバス
- 1 AUX (FX含む)
- 24ビット / 192kHz 2in / 2out USB インターフェース機能
iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)/ iPad Camera Connection Kit/ Lightning-USBカメラアダプタ使用可

XUモデルの特長



USBオーディオインターフェース

高音質のデジタル録音と再生が可能。

※パソコンとの接続はUSBケーブル(別売)1本で。iPhone (iOS7以降)/ iPad (2以降)との接続は、Apple iPad Camera Connection Kitまたは Lightning-USBカメラアダプタを使用。



エフェクト

高品位なリバーブとディレイサウンドが定評の、マルチエフェクトプロセッサ「SPX」を搭載。



MG Rec & Play

iPhone/iPadを接続して、演奏の録音や楽曲、効果音の再生が可能。音楽制作時のスケッチ録音、ライブパフォーマンスの録音、ライブイベントでのBGM再生、パーティなどでの効果音再生など、さまざまな目的に利用可能。



※MG Rec & PlayはApp Store[®]から無料でダウンロードできます。
※iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

オプション

RK-MG12

ラックマウントキット オープンブライス

- MG12XUをラックマウントする際必要となります。(左右一組)



BMS-10A

マイクスタンドアダプター

¥4,400(税込)

- MG10XUをマイクスタンドへ取付けて使用する際必要となります。



FC5

フットスイッチ

¥1,650(税込)

- リバーブON/OFF用



ミキシングコンソール

MG Series

直感的で使いやすいインターフェースを備えた定番シリーズ

Xモデル

音楽用途をはじめビジネスや公共施設などでもライブ演奏やスピーチをより豊かに、深みのある音に。
基本モデルMG16、MG12、MG10、MG06に「SPXデジタルエフェクト」を標準搭載したモデル。



MG16X

オープンブライス

- 10 Mic / 16 Line 入力 (8モノラル+4ステレオ)
- 4グループバス+1ステレオバス
- 4 AUX (FX含む)



リアパネル



MG12X

オープンブライス

- 6 Mic / 12 Line 入力 (4モノラル+4ステレオ)
- 2グループバス+1ステレオバス
- 2 AUX (FX含む)



リアパネル



MG10X

オープンブライス

- 4 Mic / 10 Line 入力 (4モノラル+3ステレオ)
- 1ステレオバス
- 4 AUX (FX含む)



リアパネル



MG06X

オープンブライス

- 2モノラル+2ステレオ 入力
- 1ステレオバス



リアパネル

Xモデルの特長



エフェクト

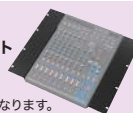
高品位なリバーブとディレイサウンドが定評の、マルチエフェクトプロセッサ「SPX」を搭載。

オプション

RK-MG12

ラックマウントキット
オープンブライス

- MG12Xをラックマウントする際必要となります。



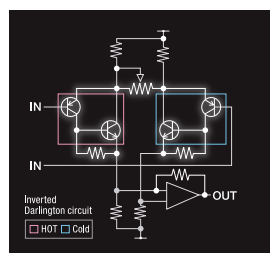
BMS-10A

マイクスタンドアダプター
¥4,400(税込)

- MG10XU, MG06Xをマイクスタンドへ取付けて使用する際必要となります。



MGシリーズ共通の特長



D-PRE

(D-PRE ティッシュ クラス-A マイクプリアンプ)
高級オーディオアンプで使用されてきたインバーテッドダーリントン回路を採用したマイクプリアンプ「D-PRE」。大電流と低インピーダンスを実現し、高品位にありのままのキャラクターを再現する「原音忠実」を目指し、丁寧にチューニングされ、全周波数帯域に渡りフラットな特性に仕上げました。



ハイクオリティなサウンドを実現するMG01オペアンプ

マイクプリアンプを構成する部品であるオペアンプは、サウンドクオリティを左右する重要なファクターです。ヤマハはMGシリーズの開発にあたり、新たに高品質のカスタムメイドオペアンプ「MG01」を開発しました。MG01オペアンプは、内部部品や配線を最適化し、さらに優れた特性を示す高品質のシリコンウェハーと銅線などの材料を吟味し開発した自信作です。



ファンタム電源とPADスイッチ

MGシリーズは、ワイドな周波数特性と高音質が特徴のコンデンサーマイクを使用するのに必要なファンタム電源を装備しています。また入力信号のレベルを減衰させるPADボタンも装備。高出力のソースが入力されてもワンタッチで歪みのない適正な入力レベルに設定でき、常にクリアなミックス環境を提供します。

スタンダードモデル

Class Aディスクリットマイクプリアンプ「D-PRE」を搭載し、最新鋭の技術で作られたミキシングコンソール。音づくりに欠かさないハイグレードなコンプとEQを備え、堅牢性にも優れたスタンダードモデル。



リアパネル

MG20

オープンブライス

- 16 Mic / 20 Line 入力
(12モノラル+4ステレオ)
- 4グループバス+1ステレオバス
- 4 AUX



リアパネル

MG16

オープンブライス

- 10 Mic / 16 Line 入力
(8モノラル+4ステレオ)
- 4グループバス+1ステレオバス
- 4 AUX



リアパネル

MG12

オープンブライス

- 6 Mic / 12 Line 入力
(4モノラル+4ステレオ)
- 2グループバス+1ステレオバス
- 2 AUX



リアパネル

MG10

オープンブライス

- 4 Mic / 10 Line 入力
(4モノラル+3ステレオ)
- 1ステレオバス
- 1 AUX



リアパネル

MG06

オープンブライス

- 2モノラル+2ステレオ 入力
- 1ステレオバス

オプション

RK-MG12

ラックマウントキット

オープンブライス

- MG12をラックマウントする際必要となります。



BMS-10A

マイクスタンドアダプター

¥4,400(税込)

- MG10, MG06をマイクスタンドへ取付けて使用する際必要となります。

1-knob comp
(MG06X/MG06は除く)

専用LEDインジケータを備え、つまみ1つで容易にコンプレッサーを操作できる「1-knob comp」を搭載。ギターは生き生きと、ベースラインはパンチが効き、スネアはタイトに、そしてボーカルはよりクリアに。そのような技術をたった1つのノブで表現したのがヤマハの1ノブコンプです。新たにコンプレッサーを接続することなく、ボーカルから楽器まで最適なコンプレッション効果が得られ、本格的なサウンドを実現します。



EQとハイパスフィルター

信頼性の高いイコライザーと、よりクリアなミックス操作のためにハイパスフィルターを各モノラルチャンネルに装備。



内蔵電源を採用

電源にACインレットタイプの内蔵電源を採用。現場でのすばやいセッティングが可能となります。

*MG12XUK/MG10XU/MG10XUF/MG10X/MG06X/MG10/MG06以外



メタルシャーシによる堅牢性

新設計のパウダーコーティングメタルシャーシを採用し、高い耐衝撃性と耐久性を実現。搬入・設置・撤収時の安全性を向上。



ラックマウント

MG20XU/MG16XU/MG16X/MG20/MG16にはラックマウントに必要なラックイヤーが付属。ラックマウント化により安全に運搬/使用が可能。

*MG12XU/MG12X/MG12はオプションのラックマウントキット「RK-MG12」が必要。

ミキシングコンソール

MG Series

XUモデル仕様

	MG20XU	MG16XU	MG12XU	MG12XUK	MG10XU	MG10XUF
インプット数	12モノラル+4ステレオ	8モノラル+4ステレオ	4モノラル+4ステレオ	6モノラル+4ステレオ	4モノラル+3ステレオ	
ファンタム電源電圧	+48V					
内蔵デジタルエフェクター (SPX)	24プログラム	24プログラム	24プログラム	24プログラム	24プログラム	24プログラム
入力端子	インピーダンス [MIC/LINE*] 3kΩ, [MIC*2] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ			[MIC/LINE*] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ		
最大ノンクリップレベル	[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , +4dBu ⁷ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*4] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -14dBu ⁷ /+30dBu ⁸			[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*4] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -14dBu ⁷ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] +10dBu		
使用コネクタ	[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] RCA Pin jack*11			[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] Phone jack*11/RCA Pin jack*11		
出力端子	インピーダンス [STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [GROUP OUT] 150Ω, [AUX SEND] 150Ω			[STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [AUX (FX) SEND] 150Ω		
最大ノンクリップレベル	[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [GROUP OUT] +20dBu, [AUX SEND] +20dBu			[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [AUX (FX) SEND] +20dBu		
使用コネクタ	[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [GROUP OUT] Phone jack*10, [AUX SEND] Phone jack*10			[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [AUX (FX) SEND] Phone jack*10		
電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)			100V (50Hz/60Hz)		
消費電力	36W	30W	22W	22.9W		
寸法	444W×130H×500Dmm		308W×118H×422Dmm	315W×91H×297Dmm	244W×71H×294Dmm	275W×110H×390Dmm
質量	7.1kg	6.8kg	4.2kg	3.0kg	2.1kg	3.3kg
オプション	フットスイッチ (FC5)	フットスイッチ (FC5)	ラックマウントキット (RK-MG12)、フットスイッチ (FC5)	フットスイッチ (FC5)	マイクスタンドアダプター (BMS10-A)、フットスイッチ (FC5)	フットスイッチ (FC5)

Xモデル仕様

	MG16X	MG12X	MG10X	MG06X
インプット数	8モノラル+4ステレオ	4モノラル+4ステレオ	4モノラル+3ステレオ	2モノラル+2ステレオ
ファンタム電源電圧	+48V			
内蔵デジタルエフェクター (SPX)	24プログラム	24プログラム	24プログラム	6プログラム
入力端子	インピーダンス [MIC/LINE*] 3kΩ, [MIC*2] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ		[MIC/LINE*] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ	
最大ノンクリップレベル	[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] +10dBu		[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] +10dBu	
使用コネクタ	[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] RCA Pin jack*11		[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] RCA Pin jack*11	
出力端子	インピーダンス [STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [GROUP OUT] 150Ω, [AUX SEND] 150Ω		[STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [AUX (FX) SEND] 150Ω	
最大ノンクリップレベル	[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [GROUP OUT] +20dBu, [AUX SEND] +20dBu		[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [AUX (FX) SEND] +20dBu	
使用コネクタ	[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [GROUP OUT] Phone jack*10, [AUX SEND] Phone jack*10		[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [AUX (FX) SEND] Phone jack*10	
電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)		100V (50Hz/60Hz)	
消費電力	30W	22W	22.9W	12W
寸法	444W×130H×500Dmm		244W×71H×294Dmm	149W×62H×202Dmm
質量	6.8kg	4.2kg	2.1kg	0.9kg
オプション	—		ラックマウントキット (RK-MG12)	マイクスタンドアダプター (BMS-10A)

スタンダードモデル仕様

	MG20	MG16	MG12	MG10	MG06
インプット数	12モノラル+4ステレオ	8モノラル+4ステレオ	4モノラル+4ステレオ	4モノラル+3ステレオ	2モノラル+2ステレオ
ファンタム電源電圧	+48V				
入力端子	インピーダンス [MIC/LINE*] 3kΩ, [MIC*2] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ			[MIC/LINE*] 3kΩ, [LINE*3] 10kΩ, [LINE*4] 10kΩ	
最大ノンクリップレベル	[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -14dBu ⁷ /+30dBu ⁸			[MIC/LINE*] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ /+30dBu ⁸ , [MIC*2] -40dBu ⁵ /+4dBu ⁶ , [LINE*3] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -40dBu ⁵ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] -14dBu ⁷ /+30dBu ⁸ , [LINE*4] +10dBu	
使用コネクタ	[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] RCA Pin jack*11			[MIC/LINE*] Combo jack*9, [MIC*2] XLR-3-31 type*9, [LINE*3] Phone jack*11, [LINE*4] RCA Pin jack*11	
出力端子	インピーダンス [STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [GROUP OUT] 150Ω, [AUX SEND] 150Ω			[STEREO OUT (L, R)] 75Ω, [MONITOR OUT (L, R)] 150Ω, [AUX (FX) SEND] 150Ω	
最大ノンクリップレベル	[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [GROUP OUT] +20dBu, [AUX SEND] +20dBu			[STEREO OUT (L, R)] +24dBu, [MONITOR OUT (L, R)] +20dBu, [AUX (FX) SEND] +20dBu	
使用コネクタ	[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [GROUP OUT] Phone jack*10, [AUX SEND] Phone jack*10			[STEREO OUT (L, R)] XLR-3-32 type*9/Phone jack*10, [MONITOR OUT (L, R)] Phone jack*10, [AUX (FX) SEND] Phone jack*10	
電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)			100V (50Hz/60Hz)	
消費電力	36W	30W	22W	22.9W	18W
寸法	444W×130H×500Dmm		308W×118H×422Dmm	244W×71H×294Dmm	149W×62H×202Dmm
質量	6.9kg	6.6kg	4.0kg	1.9kg	0.9kg
オプション	—		ラックマウントキット (RK-MG12)	マイクスタンドアダプター (BMS-10A)	マイクスタンドアダプター (BMS-10A)

*1: MG20シリーズ=CH 1~12, MG16シリーズ=CH 1~8, MG12シリーズ/MG10シリーズ=CH 1~4, MG06シリーズ=1/L, 2/R *2: MG20シリーズ=CH 13/14~19/20, MG16シリーズ=CH 9/10, 11/12, MG12シリーズ=CH 5/6, 7/8, MG06シリーズ=CH 3/4, 5/6 *3: MG20シリーズ=CH 13/14~15/16, MG16シリーズ=CH 9/10, 11/12, MG12シリーズ/MG10シリーズ=CH 5/6, 7/8, MG06シリーズ=CH 17/18~19/20, MG16シリーズ=CH 13/14~15/16, MG12シリーズ/MG10シリーズ=CH 9/10 *4: MG20シリーズ=CH 17/18~19/20, MG16シリーズ=CH 13/14~15/16, MG12シリーズ/MG10シリーズ=CH 9/10 *5: GAIN=+64dB *6: GAIN=+20dB *7: GAIN=+38dB *8: GAIN=-6dB *9: バランス *10: インピーダンスバランス *11: アンバランス

ミキシングコンソール

MGP Series

アナログとデジタルの融合により、多機能と直感的な操作性を実現



リアパネル



リアパネル

MGP32X オープンプライス

24マイク入力/32ライン入力 (24モノ+4ステレオ) を装備。

MGP24X オープンプライス

16マイク入力/24ライン入力 (16モノ+4ステレオ) を装備。

MGP32X, MGP24Xの特長



USBデバイスレコーダー
USBメモリを直接ミキサーに接続し、簡単にライブ録音やSE/音楽の再生が可能*。



グラフィックイコライザー
STEREO OUTに標準でグラフィックEQを搭載。14バンドGEQまたはFlex9GEQが選択可能。



マスターコンプレッサー
STEREOバスに3バンド帯域分割方式のマスターコンプレッサーを搭載。



MGP Editor

iPod touch/iPhoneを使用した直感的な設定を可能にする「MGP Editor」を用意。
※MGP EditorはApp StoreSMから無料でダウンロードできます。
※iPhone、iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Available on the App Store

- インバーテッドダーリントン回路を採用した新チューニングのディスクリートClass-Aマイクプリアンプ「D-PRE」により、高品位な音声を実現。
- 専用LEDインジケーターを備え、つまみ1つで容易にコンプレッサーを操作できる「1-knob comp」を搭載。
- 堅牢さと低ノイズを実現する新設計のメタルシャーシを採用。
- iPod touch/iPhoneのデジタル接続に対応し、音楽再生が可能。同時に充電もされるため、長時間プレイバックに活用可能。

ハイブリッドチャンネル

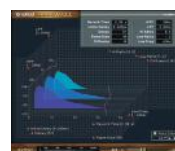


Priority Ducker

マイクや特定のソースが入力されている間だけBGMなどの音量を自動的に引き下げ、PAの省力化に貢献します。セッティングは極めてシンプルで、「MGP Editor」により減衰量も容易に調整でき、シーンを選ばない柔軟な対応が可能です。



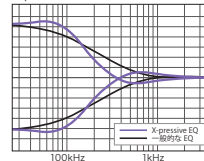
1-knob comp



エフェクト

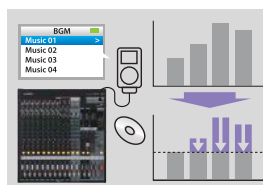
高品質リバーブ「REV-X」とマルチエフェクトプロセッサー「SPX」によるデュアルエフェクトを搭載。

X-pressive EQ特性グラフ (例: Low)



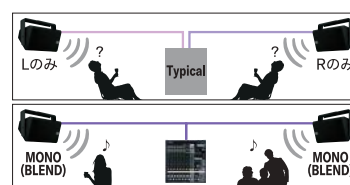
イコライザー

ビンテージEQの特性を高精度で再現した「X-pressive EQ」で音づくりが可能。



Leveler

録音レベルが異なる各ソースの音量を設定した音量に自動で均一化する機能です。BGMの長時間再生時やミキサー操作から手を離したい時などに役立ちます。エンジニアの負担を軽減でき、無人でのオペレーションが可能になります。



Stereo Image

商業空間では、場所によってステレオのBGMソースの片側しかサービスできない場合があります。古い音源などは主役となるボーカルや楽器が片寄ることも少なくありません。このような場合、本機能の「MONO」または「BLEND」モードを選ぶことで、ほど良くミックスされたサウンドを万遍なくサービスできます。

	MGP32X	MGP24X
インプット数	24モノラル+4ステレオ	16モノラル+4ステレオ
ファンタム電源電圧	+48V	
内蔵デジタル	FX1: REV-X	8プログラム
エフェクター	FX2: SPX	16プログラム
USB Audio USB IN/OUT	USB Device, iPod / iPhone	
入力端子	インピーダンス [MONO*] 3kΩ, [STEREO**] 10kΩ, [MONO CH INSERT IN*] 10kΩ, [STEREO CH INSERT IN (L, R)] 10kΩ	
最大ノンクリップレベル	[MONO**] -40dBu*/+4dBu*/-14dBu*/+30dBu*, [STEREO**] -14dBu*/+30dBu*, [MONO CH INSERT IN*] +20dBu, [STEREO CH INSERT IN (L, R)] +20dBu	
使用コネクタ	[MONO**] XLR-3-31 type*/Phone jack*, [STEREO**] Phone jack*/RCA Pin Jack*, [MONO CH INSERT IN] TRS Phone jack*, [STEREO CH INSERT IN (L, R)] Phone jack*	
出力端子	インピーダンス [ST OUT (L, R)] 75Ω, [MONO OUT] 75Ω, [GROUP OUT] 150Ω, [AUX SEND] 75Ω, [MATRIX OUT] 150Ω, [MONO CH INSERT OUT*] 75Ω, [ST CH INSERT OUT (L, R)] 75Ω	
最大ノンクリップレベル	[ST OUT (L, R)] +24dBu, [MONO OUT] +24dBu, [GROUP OUT] +20dBu, [AUX SEND] +24dBu, [MATRIX OUT] +20dBu, [MONO CH INSERT OUT*] +20dBu, [ST CH INSERT OUT (L, R)] +20dBu	
使用コネクタ	[ST OUT (L, R)] XLR-3-32 type*/Phone jack*, [MONO OUT] XLR-3-32 type*, [GROUP OUT] Phone jack*, [AUX SEND] XLR-3-32 type*, [MATRIX OUT] Phone jack*, [MONO CH INSERT OUT*] Phone jack*, [ST CH INSERT OUT (L, R)] Phone jack*	
電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)	
消費電力	86W (最大)	76W (最大)
寸法	1,027W×169H×565Dmm	819W×169H×565Dmm
質量	19kg	15.5kg
オプション	照明ランプ (LA1L)	

*1: MGP32X=CH 1~24, MGP24X=CH 1~16 *2: MGP32X=CH 25~32, MGP24X=CH 17~24 *3: GAIN=-60dB
*4: GAIN=-16dB *5: GAIN=-34dB *6: GAIN=-10dB *7: バランス *8: アンバランス
*9: インピーダンスバランス (ホットとコールドのインピーダンスを同じ値にしてあるため、誘導ノイズの影響を受けにくくなります。)

オプション

LA1L ¥13,200(税込)

照明ランプ

●MGP32X、MGP24Xに1本装着可能。



デジタルミキシングコンソール

TF Series

豊富な入出力とタッチパネルに最適化した直感的なユーザーインターフェースを採用し、快適な操作環境を提供するデジタルミキサー



リアパネル



リアパネル

TF5 オープンプライス

- 入力チャンネル：48 (40モノラル+2ステレオ+2リターン)
- 出力バス：20 AUX (8モノラル+6ステレオ) +STEREO+SUBバス
- ローカルI/O：32マイク/ライン入力+2ステレオライン入力(RCA)、16ライン出力(XLR)
- フェーダー構成：32チャンネル+1マスター

TF3 オープンプライス

- 入力チャンネル：48 (40モノラル+2ステレオ+2リターン)
- 出力バス：20AUX (8モノラル+6ステレオ) +STEREO+SUBバス
- ローカルI/O：24マイク/ライン入力+2ステレオライン入力(RCA)、16ライン出力(XLR)
- フェーダー構成：24チャンネル+1マスター

TFシリーズ共通の特長

デジタルコンソールの操作性をより快適にするTouchFlow Operation™

タッチパネルに最適化した直感的なユーザーインターフェースを採用し、ユーザーの多彩な用途に対応する快適なオペレーション環境を提供。



スワイプして上下左右にコントロール

ドラッグしてEQを調整

ピンチでEQのQ (バンド幅) を変更

より緻密な調整を可能にするTOUCH AND TURNノブ

画面の近くに用意されたTOUCH AND TURNノブとUSER DEFINEDノブを使用して、頻繁に操作するパラメーターをより正確でスムーズに調整することが可能。



伝統のOverviewとSelected Channel

アナログコンソールに近い感覚で操作できるOverviewと、詳細なパラメーターや情報が表示され、より細かい音作りができるSelected Channelの2つの画面を基本画面として用意。



Overview

Selected Channel

ノブ1つで最適なサウンドを実現する1-knob COMP™、1-knob EQ™

COMP/EQ画面では、1つのつまみで素早く調整可能な「1-knobモード」へマニュアルモードから変更可能です。



1-knob COMP

1-knob EQ

	TF5	TF3
フェーダー構成	32チャンネル+1マスター	24チャンネル+1マスター
インプットチャンネル	48 (40モノラル+2ステレオ+2リターン)	
I/O端子	入力端子 32マイク/ライン (XLR/TRSコンボ) +2ステレオライン (RCAピン) 出力端子 16 (XLR) 拡張スロット 1 (NY64-D専用)	24マイク/ライン (XLR/TRSコンボ) +2ステレオライン (RCAピン)
シグナルプロセッサー	8エフェクト+10GEQ	
録音/再生機能	PC/Mac (USB2.0) 録音34トラック 再生34トラック USBストレージデバイス 録音2トラック (USBハードディスク/SSD) 再生2トラック (USBハードディスク/SSD/フラッシュメモリ)	
ダイナミックレンジ	110 dB typ., DA Converter, 107 dB typ., INPUT to OMNI OUT, Input Gain=Min.	
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)	
消費電力	120W	110W
寸法	866W×225H×599Dmm	716W×225H×599Dmm
質量	20kg	17kg
付属品	クイックガイド、電源コード、Nuendo Live 2 (DAW ソフトウェア)	
オプション	フットスイッチ (FC5)	



リアパネル



リアパネル

TF1 オープンブライス

- 入力チャンネル：40 (32モノラル+2ステレオ+2リターン)
- 出力バス：20AUX (8モノラル+6ステレオ) +STEREO+SUBバス
- ローカルI/O：16マイク/ライン入力+2ステレオライン入力(RCA)、16ライン出力(XLR)
- フェーダー構成：16チャンネル+1マスター

ゲイン調整をサポートする GainFinder™

各入力信号のゲインを適正にしてシステムのゲインレベルを最適化により正確かつ迅速に行えるGainFinder™を搭載。



プロのサウンドを瞬時に実現する QuickPro Presets™

マイクメーカーと数々のエンジニアとが協業して作り上げたチャンネルプリセットQuickPro Presets™を搭載。これによりミキシング初心者のオペレーターでも簡単に良いサウンドを実現でき、セットアップにかかる時間を大幅に短縮することが可能。



事前準備でも本番でも活躍するTF Editor、リモートミックスを可能にするTF StageMix™

コンソールの各種セットアップをコンピューター上で行えるアプリケーション「TF Editor」と、ミキシングパラメーターをワイヤレスでコントロールが可能なiPad用アプリケーション「TF StageMix™」を用意。

StageMix



各演奏者が自分のモニターミックスを手元で行えるMonitorMix

iOS/Android用アプリケーション「MonitorMix」を最大10台まで同時に使用することができ、各演奏者が自分のモニターミックスを手元で作ることができます。



充実のライブレコーディング、プレイバック機能を搭載

USBストレージデバイスを使用した2トラック録音から、同梱のマルチトラックライブレコーディング用ソフトウェア「Nuendo Live」を使用したUSB2.0接続による最大34トラックの本格的なマルチトラックレコーディングまで幅広く対応。レコーディングだけでなく、「Nuendo Live」で記録したマルチトラック素材を用いてミュージシャン不在時のバーチャルサウンドチェックにも活用できます。

	TF1	TF-RACK
フェーダー構成	16チャンネル+1マスター	—
インプットチャンネル	40 (32モノラル+2ステレオ+2リターン)	—
I/O端子	入力端子 16マイク/ライン (XLR/TRSコンボ) +2ステレオライン (RCAピン) 出力端子 16 (XLR) 拡張スロット 1 (NY64-D専用)	16マイク/ライン (XLR/TRSコンボ) +1ステレオライン (RCAピン) 16 (8XLR+8TRSフォーン)
シグナルプロセッサー	8エフェクト+10GEQ	—
録音/再生機能	PC/Mac (USB2.0) 録音34トラック 再生34トラック USBストレージデバイス 録音2トラック (USBハードディスク/SSD) 再生2トラック (USBハードディスク/SSD/フラッシュメモリ)	—
ダイナミックレンジ	110 dB typ., DA Converter, 107 dB typ., INPUT to OMNI OUT, Input Gain=Min.	—
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)	—
消費電力	100W	85W
寸法	510W×225H×599Dmm	480W×132H×409Dmm
質量	13.5kg	9.2kg
付属品	クイックガイド、電源コード、Nuendo Live 2 (DAW ソフトウェア)	クイックガイド、電源コード、ゴム脚、Nuendo Live 2 (DAW ソフトウェア)
オプション	ラックマウントキット RK5014、フットスイッチ (FC5)	フットスイッチ (FC5)

オプション

RK5014 オープンブライス ラックマウントキット

- ライブサウンド、スタジオ、設備まで、幅広い用途で使用するEIA規格の19インチ標準ラックにTF1をマウントできるラックマウントキット。(左右一組)
※14Uのスペースが必要です。(ケーブル接続含まず)



FC5 フットスイッチ

- ¥1,650(税込)
- リバーブON/
OFF用



パワーアンプファイアー

PX Series

高い出力性能と優れた信号処理能力を備えたハイクオリティなDSP搭載モデル



PX10



リアパネル

- ヤマハ製スピーカーシステムにベストマッチするプリセットを用意。
- 持ちやすさと堅牢さを兼ね備えたハンドルなど、プロフェッショナルの要求に応えるハードウェア設計。
- 様々な設定・監視が可能なUTILITY機能により、安全・安心な運用が可能。

PX10 オープンブライス
PX8 オープンブライス

PX5 オープンブライス
PX3 オープンブライス

	PX10	PX8	PX5	PX3
出力 (1kHz, THD+N=1%)	8Ω 1000W+1000W 4Ω 1200W+1200W 8Ω Bridge	800W+800W 1050W+1050W	500W+500W 800W+800W 800W*1	300W+300W 500W+500W 600W*1
コネクター	入力 XLR-3-31 type x 2, 1/4"TRS Phone x 2 出力 Neutrik® SPEAKON® NL4 x 2, binding post x 2 pairs, 1/4"フーン x 2			
冷却ファン	16段階変速ファン (前面吸気、背面排気) x 2			
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)			
消費電力	1/8出力 (4Ωピンクノイズ) 310W Idle 60W	280W 60W	230W 55W	160W 55W
寸法	480W×88H×388Dmm			
質量	7.4kg			
付属品	ACコード誤脱防止クランプ、USBキャップ			

*1: 'Power Boost Mode' 活用時 *2: ブリッジ接続時 *3: 1kHz, 1/2出力 *4: 20Hz~20kHz, 1/2出力

CDプレーヤー

CD-S303RK オープンブライス

イベント、店舗、各種施設で活用できる便利な機能「プレイモードメモリー」や「レディモード」を搭載したラックマウント型CDプレーヤー



リアコネクター



周波数特性	20Hz-20kHz, +0.05/-0.15dB
高調波歪率	0.003% 以下
ダイナミックレンジ	96dB 以上
SN 比	105dB 以上
出力レベル	2.0 ± 0.3V (1kHzdB)
音声出力端子	光デジタル x 1, 同軸デジタル x 1, アナログ RCA x 1
入力端子	USB ポート x 1
電源電圧	100V, 50/60Hz
消費電力	11W
寸法・質量	480W x 87H x 260Dmm・4.1kg
付属品	リモコン、単3乾電池2本、電源コード、ステレオピンケーブル、取扱説明書

スピーカーシステム

CZR Series

クラス最高レベルの音質・音圧を実現したライブSR向けハイエンドパッシブスピーカー



CZR15 *ホワイトモデル受注生産
オープンブライス

- 低域に15インチウーファー、高域に2インチコンプレッションドライバークとCD(定指向性)ホーンを搭載。
- 800W(PGM)の高耐入力、ハイアンブモード対応。



CZR12 *ホワイトモデル受注生産
オープンブライス

- 低域に12インチウーファー、高域に2インチコンプレッションドライバークとCD(定指向性)ホーンを搭載。
- 800W(PGM)の高耐入力、ハイアンブモード対応。



CZR10 *ホワイトモデル受注生産
オープンブライス

- 低域に10インチウーファー、高域に2インチコンプレッションドライバークとCD(定指向性)ホーンを搭載。
- 700W(PGM)の高耐入力、ハイアンブモード対応。

CZRシリーズ共通の特長

多彩な用途に対応するパッシブスピーカー

スピーカーユニットは、モデルごとに見合ったカスタムデザイン。力強い低域再生能力と高い分解能の中域かつ伸びやかな高域を実現。



クラス最大級の音圧レベルと高耐入力

CZR15、CZR12ともに最大音圧レベル129dB SPL (1m, Peak), 800W (PGM)の高耐入力、CZR10はコンパクトな10インチLFながらも700W (PGM)の連続入力を実現。すべてのCZRシリーズはハイアンブモードを備えており、各々のユニットを別々にドライブすることも可能。

パワーアンプ「PXシリーズ」との最適音響システム構築

パワーアンプ「PXシリーズ」は、CZRシリーズに最適なDSP設定をプリセットで搭載。



幅広い用途を考慮した高品位かつ堅牢なキャビネット

キャビネットに強固なプライウッドを使用し、塗装には優れた耐傷性を誇るポリウレタ塗装を採用。ボールソケットは水平、-7°のデュアルアングルを装備。またCZR15、CZR12は左右対称のキャビネット構造で、フロアモニターの複数設置時のミラーモードにも対応可能。



	CZR15	CZR12	CZR10
出力音圧レベル (1W, 1m)	97dB SPL		
定格インピーダンス	8Ω		
許容入力 (PGM)	800W		700W
コンポーネント	LF 15"コーン、3"ボイスコイル HF 2"ボイスコイル、コンプレッションドライバーク	12"コーン、3"ボイスコイル	10"コーン、3"ボイスコイル
コネクター	SpeakON NL4MP x2(Parallel)		
寸法	450W×761H×460Dmm	410W×646H×394Dmm	315W×537H×345Dmm
質量	21.3kg	18kg	14kg
ボールマウントソケットφ35mm	底面 x2 (2way, 0° / 7°)		
オプション	スピーカーカバー ブラケット	SPCVR-DZR15 UB-DZR15H/V	SPCVR-DZR10 UB-DZR10H/V



リアコネクター
各モデル共通

スピーカーシステム

CHR Series

木製キャビネットで様々な用途に最適化された

15、12、10インチモデルをラインナップするパッシブラウドスピーカーシステム



CHR15 オープンブライス

- 低域15インチ、高域1.4インチドライバー+CDホーンを搭載。
- 0°と下向き-7°が設定可能なデュアルボールソケットを装備。
- 別売りアイボルトが取付可能なリングポイントを装備。



CHR12M オープンブライス

- モニターアプリケーションに最適な一体型同軸ドライバーにより理想的な指向性とスムーズな周波数特性を両立。
- スタンド取付用ボールソケットを装備。
- コンパクトで設置高が低いキャビネット設計。



CHR10 オープンブライス

- 低域10インチ、高域1.4インチドライバー+回転可能なCDホーンを搭載。
- スタンド取付用ボールソケットを装備。
- 別売りアイボルトが取付可能なリングポイントを装備。



リアコネクター
CHR15、CHR10共通

オプション

Uブラケット

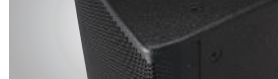
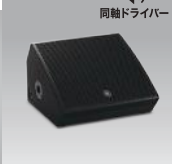
- UB-DXRDRH10 オープンブライス
- CHR10用



CHR12M右サイドの端子部

CHRシリーズ共通の特長

回転可能なホーンと別売りUブラケット対応の10インチモデルと一体型同軸ドライバー採用の12インチモデル



堅牢な合板製キャビネット

CHRシリーズは、定評のあるDZRシリーズと同様な合板製キャビネットを採用し、優れた耐久性と音響性能を実現しました。



専用設計のトランスデューサー

高出力ウーファーは、精密でパワフルな低域を最少の歪で出力し、精密な1.4インチコンプレッションドライバーは、精密な中〜高周波数域を生み出します。

*CHR12Mは1.75インチ同軸コンプレッションドライバーとなります。

スピーカーシステム

CBR Series

ポータビリティを徹底追求した、パッシブスピーカーのエントリーモデル



CBR15 オープンブライス

- 15インチウーファー、高域に1.4インチボイスコイルコンプレッションドライバー搭載。
- 豊かな低域と高音圧で、ライブやDJイベント、または設備用途に最適。



CBR12 オープンブライス

- 12インチウーファー、高域に1.4インチボイスコイルコンプレッションドライバー搭載。
- サイズとパフォーマンスのバランスに優れたモデル。



CBR10 オープンブライス

- 10インチウーファー、高域に1インチボイスコイルコンプレッションドライバー搭載。
- クラス最小級のコンパクトながら、高音圧を実現。

CBRシリーズ共通の特長

スピーカーユニット

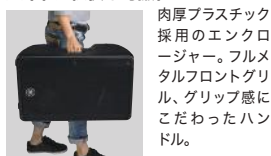
最高のパフォーマンスを引き出す、厳選された音響部品。



HF保護回路と高耐久力LFユニット

HFユニットへの過大入力制限する保護回路搭載と、高耐久力LFユニットの組み合わせにより、ツイーターの破損を防ぎながら大音圧を実現。

堅牢性・軽快な可搬性



フロアモニター設置

約50°のモニターアングルを備え、フロアモニター設置にも対応。CBR12、CBR15は「ミラーモード設置」に対応する左右対称デザイン。

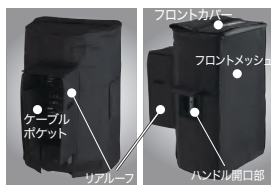


リアコネクター
各モデル共通

	CHR15	CHR12M	CHR10	CBR15	CBR12	CBR10
出力音圧レベル (1W, 1m)	131dB SPL	129 dB SPL	128 dB SPL	96dB SPL		94dB SPL
定格インピーダンス	8Ω					
許容入力 (PGM)	500W	500W	350W	500W	350W	
コンポーネント	LF HF	LF HF	LF HF	LF HF	LF HF	LF HF
	15"コーン、2.5"ボイスコイル 1.4", 1インチスロート径	12"コーン、2.5"ボイスコイル 1.75", 1インチスロート径	10"コーン、2"ボイスコイル 1.4", 1インチスロート径	15"コーン 1.4"ボイスコイル、 コンプレッションドライバー	12"コーン	10"コーン 1"ボイスコイル、 コンプレッションドライバー
コネクター	SpeakON NL4MP x2(Parallel)			Speakon x1, Phone x1		
寸法	432Wx692Hx405Dmm	500Wx343Hx454Dmm	305Wx494Hx300Dmm	455Wx700Hx378Dmm	376Wx601Hx348Dmm	308Wx493Hx289Dmm
質量	22.0kg	15.6kg	13.7kg	17.7kg	13.9kg	9.4kg
ボールマウントソケットφ35mm	2 (水平0°と-7°)	1	1	底面 x1		
オプション	スピーカー カバー ブラケット	—	—	SPCVR-1501	SPCVR-1201	SPCVR-1001
	—	—	UB-DXRDRH10	ウォールブラケット (BWS251-300/400)、シーリングブラケット (BCS251)、 パトンプラケット (BBS251)		

多機能スピーカーカバー

運搬時や保管時の傷やほこり、また屋外使用時の急な天候の変化による不慮の事故からスピーカーを保護します。



オプション

多機能スピーカーカバー

- SPCVR-DZR15 オープンブライス
- CBR15用
- SPCVR-DZR12 オープンブライス
- CBR12用
- SPCVR-DZR10 オープンブライス
- CBR10用

多機能スピーカーカバー

- SPCVR-1501 オープンブライス
- CBR15用
- SPCVR-1201 オープンブライス
- CBR12用
- SPCVR-1001 オープンブライス
- CBR10用

スピーカーシステム

Concert Club V Series

SRの本場アメリカで開発・生産。

ワールドワイドな評価を得ているPAスピーカーの定番

- パワードミキサー「EMXシリーズ」、パワーアンプリファイアー「PXシリーズ」とベストマッチ。
- 頑強さと高級感を併せ持つクラシックなデザインと木製エンクロージャーならではの量感のあるサウンド。
- ハウリングなどの過大入力からツイーターを守る保護回路（サブウーファータイプを除く）。

フロントメインタイプ フロントメイン用のスピーカー



S215V

¥143,000 (税込)

★在庫僅少

迫力の15"ツイーンウーファーが
ワイドなレンジを再生。
フロント用フロアタイプ。



S115V

¥71,500 (税込)

★在庫僅少

高耐入力と豊かな低域で
広大なエリアをカバー。
15"ウーファーユニット搭載
モデル。



S112V

¥60,500 (税込)

★在庫僅少

コンパクトでパワフル。
12"ウーファーユニット搭載の
フロントメイン用スピーカー。



リアコネクター
各モデル共通

フォールドバックタイプ モニタースピーカー、フロントメインスピーカーの兼用も可能



SM15V

¥77,000 (税込)

★在庫僅少

15"ウーファー搭載。
パワフルなフォールドバックタイプ。



SM12V

¥66,000 (税込)

★在庫僅少

フロント使用にも対応可能。
2"コンプレッションドライバーと12"ウーファーを搭載。



SM10V

¥60,500 (税込)

★在庫僅少

手軽なステージモニターとして活躍する
10"コンパクトモデル。スピーチやカラオケにも好適。



リアコネクター
各モデル共通

サブウーファータイプ 低域を拡張しサウンドに迫力を



SW218V

¥143,000 (税込)

★在庫僅少

1200W (PGM) を達成。
18"ツイーンウーファーが迫力の重低音を実現。



SW118V

¥93,500 (税込)

★在庫僅少

高耐入力を実現し厚みのある重低音を再生する、
パワフルな18"サブウーファー。



SW115V

¥88,000 (税込)

★在庫僅少

コンパクトなアプリケーションでも本格的PAを。
15"サブウーファー。



リアコネクター
各モデル共通

スピーカーシステム

BR Series

PAスピーカーの定番、Concert Clubシリーズ直系のハイコストパフォーマンスモデル

- チタンダイアフラムHFドライバー採用による高音質設計。
- パワードミキサー「EMXシリーズ」、パワーアンプリファイアー「PXシリーズ」「P-Sシリーズ」とベストマッチ。
- すべてのモデルにスピーカースタンド用ポールマウントソケットを用意。



BR15

オープンブライズ

高音質とハイコストパフォーマンスを
実現したフロントメイン用
15"ウーファーユニット搭載モデル。



BR12

オープンブライズ

高音質とハイコストパフォーマンスを
実現したフロントメイン用
12"ウーファーユニット搭載モデル。



BR12M

オープンブライズ

クリアでパワフルなサウンドの
フォールドバックタイプ。

	S215V	S115V	S112V	SM15V	SM12V	SM10V	SW218V	SW118V	SW115V	BR15	BR12	BR12M
出力音圧レベル (1W, 1m)	99dB SPL		97dB SPL	99dB SPL	97dB SPL	96dB SPL	98dB SPL	96dB SPL	95dB SPL	98dB SPL	97dB SPL	
定格インピーダンス	4Ω	8Ω					4Ω	8Ω				
許容入力 (PGM)	1000W	500W	350W	500W	350W	250W	1200W	600W	500W	400W	300W	
コンポーネント	LF	15"コーン x2	15"コーン	12"コーン	15"コーン	12"コーン	10"コーン	18"コーン x2	18"コーン	15"コーン	15"コーン	12"コーン
	HF	CDホーン+2"ボイスコイルコンプレッションドライバー					CDホーン+1"ボイスコイルコンプレッションドライバー	—		CDホーン+1"ボイスコイルコンプレッションドライバー		
コネクター	Speakon x2, Phone x2										Phone x2	
寸法	495W x 1167H x 597D mm	489W x 719H x 377D mm	420W x 632H x 333D mm	719W x 483H x 343D mm	632W x 414H x 351D mm	560W x 353H x 277D mm	1221W x 578H x 659D mm	610W x 728H x 641D mm	506W x 611H x 532D mm	485W x 656H x 365D mm	403W x 569H x 335D mm	569W x 407H x 334D mm
質量	47.2kg	29.4kg	20.8kg	28kg	21.4kg	13.4kg	65.4kg	39kg	28.2kg	21.3kg	16kg	15.6kg
ポールマウントソケット φ35mm	—	底面 x1		側面 x1			—	天面 x1		底面 x1		側面 x1

パワードスピーカー

DZR Series

クラス最大級の音圧と分解能に優れた高音質を実現した
パワードスピーカーのフラッグシップシリーズ



DZR315

*ホワイトモデル受注生産

オープンブライズ

- 3ウェイパワードSRラウドスピーカー、15インチLF、8インチMF、2インチHF。
- 最大出力音圧レベル143dB SPL (1m、Peak)、31Hz-20kHzの幅広い周波数特性によりFOH用途に最適。



DZR15

*ホワイトモデル受注生産

オープンブライズ

- 2ウェイパワードSRラウドスピーカー、15インチLF、2インチHF。
- 最大出力音圧レベル139dB SPL (1m、Peak)、34Hz-20kHzの幅広い周波数特性。
- フロアモニター置き対応、ミラーリングも可能。

リアコネクター
各モデル共通

オプション

多機能スピーカーカバー

- SPCVR-DZR315 オープンブライズ
- DZR315用
- SPCVR-DZR15 オープンブライズ
- DZR15用
- SPCVR-DZR12 オープンブライズ
- DZR12用
- SPCVR-DZR10 オープンブライズ
- DZR10用



DZR12

*ホワイトモデル受注生産

オープンブライズ

- 2ウェイパワードSRラウドスピーカー、12インチLF、2インチHF。
- 最大出力音圧レベル139dB SPL (1m、Peak)、39Hz-20kHzの幅広い周波数特性。
- フロアモニター置き対応、ミラーリングも可能。



DZR10

*ホワイトモデル受注生産

オープンブライズ

- 2ウェイパワードSRラウドスピーカー、10インチLF、2インチHF。
- 最大出力音圧レベル137dB SPL (1m、Peak)、44Hz-20kHzの幅広い周波数特性。
- フロアモニター置き対応。

パワードスピーカー

DXL1K

オープンブライズ

スリムな外観ながら
パワフルなサウンドを生み出す
コラム型パワードスピーカー

- 1100Wのアンプ出力。
- 低域はクラス最大の12インチサブウーファー。
- 高域は1.5インチx10のスリムなラインアレイスピーカー。
- 簡単に使用できる2チャンネル入力。
- システム拡張用にLINK入出力を装備。
- 専用カバー付属。
- オプションで台車 (DL-SP1K) も用意。



上面



リアコネクター

オプション

専用台車

- DL-SP1K オープンブライズ
- STAGEPAS 1K mkII, STAGEPAS 1K, DXL1K用台車
- 専用キャリングケースと連結可能

パワードスピーカー

DXR mkII Series

最新のパワーアンプとコンポーネント、高性能DSPとの
組み合わせにより、さらなる高音質と軽量化を実現



DXR15mkII

オープンブライズ

- 低域に15インチウーファー、高域に1.75インチコンプレッションドライバーとCDホーンを搭載。
- ミラーモードでのフロアモニターとして設置可能。



DXR12mkII

オープンブライズ

- 低域に12インチウーファー、高域に1.75インチコンプレッションドライバーとCDホーンを搭載。
- ミラーモードでのフロアモニターとして設置可能。



DXR10mkII

オープンブライズ

- 低域に10インチウーファー、高域に1.75インチコンプレッションドライバーとCDホーンを搭載。
- フロアモニターとして設置可能。



DXR8mkII

オープンブライズ

- 低域に8インチウーファー、高域に1.75インチコンプレッションドライバーとCDホーンを搭載。
- コンパクトで高い分解能ながら最大1100Wの高出力。

オプション

多機能スピーカーカバー

- SPCVR-1501 オープンブライズ
- DXR15mkII用
- SPCVR-1201 オープンブライズ
- DXR12mkII用
- SPCVR-1001 オープンブライズ
- DXR10mkII用
- SPCVR-1001 オープンブライズ
- DXR8mkII用



リアコネクター 各モデル共通

	DZR315	DZR15	DZR12	DZR10	DXL1K	DXR15mkII	DXR12mkII	DXR10mkII	DXR8mkII
最大出力音圧 (実測値Peak@1m)	143dB SPL	139dB SPL		137dB SPL	125dB SPL	134dB SPL		132dB SPL	130dB SPL
コンポーネント	LF	15"コーン	12"コーン	10"コーン	パワードサブウーファー: 12" (30cm) コーン	15"コーン 2.5"ボイスコイル	12"コーン 2.5"ボイスコイル	10"コーン 2"ボイスコイル	8"コーン 2"ボイスコイル
	MF	8"コーン	—		—				
	HF	2"ボイスコイル、コンプレッションドライバー			ラインアレイスピーカー: 1.5" (3.8 cm) コーン x10	1.75"ボイスコイル、1"スロートコンプレッションドライバー			
パワーアンプ	定格出力 (ダイナミック)	2000W (LF:1000W, MF/HF:1000W)			1100W (LF: 500W, HF: 600W)	1100W (LF: 950W, HF: 150W)			
	電源電圧	100V - 240V (50Hz/60Hz)			100V (50Hz/60Hz)				
	消費電力	150W			91W	110W	110W	90W	90W
コネクター	インプット	Combo x2, Line level (Maximum +24dB), 20kΩ			INPUT1: Combo x1 (マイク/ライン), INPUT2: Combo x1 (ライン), LINK IN: XLR x1	INPUT: XLR-3-31 x1, INPUT2: Phone x2, INPUT3: RCA PIN x2, THRU: XLR3-32 x1 (Parallel with INPUT 1)			
	アウトプット	XLR3-32 x2 (CH1:Thru, CH2:Thru or DSP OUT)			LINK OUT: XLR x1	INK OUT: XLR x1			
寸法 (W x H x D, mm)	550 x 897 x 520	450 x 761 x 460	410 x 646 x 394	315 x 537 x 345	システム: 334 x 2,000 x 418 mm (最大), ラインアレイスピーカー部: 67 x 582 x 86 mm, パワードサブウーファー部: 334 x 550 x 418 mm, スペーサー: 67 x 555 x 86 mm (個別)	445 x 700 x 380	362 x 601 x 350	305 x 502 x 310	280 x 458 x 280
質量	41.6kg	25.2kg	21.4kg	17.9kg	システム: 23.0kg (最大), ラインアレイスピーカー部: 1.8kg, パワードサブウーファー部: 20.0kg, スペーサー: 0.6kg (個別)	21.8kg	18.6kg	13.9kg	12.8kg
ボールマウントソケットφ35mm	—	底面 x2 (2way, 0° / 7°)			—				
オプション	スピーカーカバー	SPCVR-DZR315	SPCVR-DZR12	SPCVR-DZR10	—	SPCVR1501	SPCVR1201	SPCVR1001	SPCVR0801
	ブラケット	—	UB-DZR15H/V	UB-DZR10H/V	—	UB-DXR15	UB-DXR12	UB-DXR10	UB-DXR8

パワードスピーカー

DHR Series

木製キャビネットで様々な用途に最適化された

15、12、10インチモデルをラインナップするパワードラウドスピーカーシステム。



DHR15

オープンブライス

- 低域15インチ、高域1.4インチドライバー+CDホーンを搭載。
- 0°と下向き-7°が設定可能なデュアルポールソケットを装備。
- 別売りアイボルトが取付可能なリギングポイントを装備。



DHR10

オープンブライス

- 低域10インチ、高域1.4インチドライバー+回転可能なCDホーンを搭載。
- スタンド取付用ポールソケットを装備。
- 別売りアイボルトが取付可能なリギングポイントを装備。



DHR12M

オープンブライス

- モニターアプリケーションに最適な一体型同軸ドライバーにより理想的な指向性とスムーズな周波数特性を両立。
- スタンド取付用ポールソケットを装備。
- コンパクトで設置高が低いキャビネット設計。



リアコネクター
各モデル共通

オプション

Uブラケット

- UB-DXRDRH10 オープンブライス
- DHR10用

パワードスピーカー

DBR Series

ポータビリティを徹底追求した

パワードスピーカーのエントリーモデル



DBR15

オープンブライス

- 15インチウーファーユニット搭載。豊かな低域と高出力で、ライブやDJ用途などに最適。



DBR12

オープンブライス

- 12インチウーファーユニット搭載。サイズとパフォーマンスのバランスに優れたモデル。



DBR10

オープンブライス

- 10インチウーファーユニット搭載。クラス最小級のコンパクトさながら、129dBの高出力を実現。



リアコネクター
各モデル共通

オプション

多機能スピーカーカバ

SPCVR-1501 オープンブライス
●DBR15用

SPCVR-1201 オープンブライス
●DBR12用

SPCVR-1001 オープンブライス
●DBR10用

	DHR15	DHR12M	DHR10	DBR15	DBR12	DBR10
最大出力音圧(実測値Peak@1m)	132dB SPL	131dB SPL	129dB SPL	132dB SPL	131dB SPL	129dB SPL
コンポーネント LF	15"コーン 2.5"ボイスコイル	12"コーン 2.5"ボイスコイル	10"コーン 2"ボイスコイル	15"コーン 2.5"ボイスコイル	12"コーン 2"ボイスコイル	10"コーン 2"ボイスコイル
HF	1.4", 1インチスロート径	1.75", 1インチスロート径	1.4", 1インチスロート径	1.4"ボイスコイルコンプレッションドライバー		1"ボイスコイルコンプレッションドライバー
パワーアンプ 定格出力 (ダイナミック)	1000W (LF:800W, HF:200W)*1		700W (LF:500W, HF:200W)*1	1000W (LF: 800W, HF: 200W)		700W (LF: 500W, HF: 200W)
電源電圧	100V (50Hz/60Hz)			100V (50Hz/60Hz)		
消費電力	74W (1/8出力時), 18W (アイドル時)		60W (1/8出力時), 18W (アイドル時)	74W		60W
コネクター	インプット	INPUT1: Combo x1, INPUT2: Combo x1+RCA PIN (アンバランス) x2			INPUT1: Combo x1, INPUT2: Combo x1+RCA PIN (アンバランス) x2	
	アウトプット	XLR3-32* x1 (CH1 Parallel Through or CH1+CH2 Mix)			XLR3-32 (バランス) x1 (CH1 Parallel Through or CH1+CH2 Mix)	
寸法 (W x H x D, mm)	432 x 692 x 405	500 x 343 x 454	305 x 494 x 394	455 x 700 x 378	376 x 601 x 348	308 x 493 x 289
質量	24.0kg	16.5kg	15.0kg	19.3kg	15.8kg	10.5kg
ポールマウントソケットφ35mm	2 (水平0°と-7°)	1		底面 x1		
オプション	スピーカーカバー ブラケット	—	—	SPCVR-1501	SPCVR-1201	SPCVR-1001
	—	—	UB-DXRDRH10	RWS251-300/400, RCS251, BRS251		



パワードモニタースピーカー

MS101-4

オープンブライス

デスクトップ型ユーティリティモニターの新たなスタンダードモデル。

マイク接続も可能なシンプルで充実した機能を搭載。



リアコネクター

形式	フルレンジバスレフ型パワードスピーカー
コンポーネント	4"コーン
再生周波数帯域(-10dB)	77Hz-20kHz
最大出力音圧(実測値Peak@1m)	115dB SPL
パワーアンプ 定格出力	ダイナミック: 30W, 連続: 20W
コネクター	インプット
アウトプット	INPUT (Front): LINE: 5.4 kΩ, MIC: 5.4 kΩ, LINE INPUT 1, 2: 10 kΩ
入力感度	レベル: 最大
レベル: センター	INPUT (Front): LINE: +5 dBu, MIC: -25 dBu, LINE INPUT 1, 2: +5 dBu
最大入力レベル	INPUT (Front): LINE: +20 dBu, MIC: -10 dBu, LINE INPUT 1, 2: +20 dBu
電源電圧	100V, 50/60Hz
消費電力	10W (1/8出力時), 3W (アイドル時)
寸法 (W x H x D, mm)	142 x 196 x 187
質量	2.1kg

オプション

マイクスタンドアダプター	BMS-10A	¥4,400(税込)
フリーアングルクラブ	BAS-10	¥16,500 (2個1組・税込)
シーリングブラケット	BCS20-210	¥16,500 (2個1組・税込)
シーリングブラケット	BCS20-150	¥15,400 (2個1組・税込)
ウォールブラケット	BWS20-190*	¥13,200 (2個1組・税込)
ウォールブラケット	BWS20-120*	¥12,100 (2個1組・税込)

*天井吊りを推奨(壁付けの場合、チルト角が十分に取れないことがありますのでご注意ください)。

サブウーファー

CXS XLF Series

CZRシリーズに最適なバスレフ式のパッシブサブウーファー。
力強く質感豊かな低域再生とクラス最大レベルの音圧を両立



CXS18XLF

＊ホワイトモデル受注生産
オープンブライズ

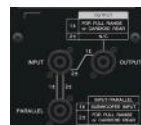
- 1x18インチサブウーファー、4インチボイスコイル。
- 1000W (PGM) の高耐入力。
- 再生周波数帯域29Hzからの低域と133dB SPL (1m, Peak) の音圧を両立。



CXS15XLF

＊ホワイトモデル受注生産
オープンブライズ

- 1x15インチサブウーファー、4インチボイスコイル。
- 800W (PGM) の高耐入力。
- 再生周波数帯域33Hzからの低域と130dB SPL (1m, Peak) の音圧を両立。



リアコネクター
各モデル共通

パワードサブウーファー

DXS XLF Series

DZR、DXR、DBRシリーズに最適なパワードサブウーファー。
内部処理96kHzの高性能DSPを搭載し、1600WクラスDアンプモジュールによる高効率高出力をコンパクトなキャビネットにパッケージ



DXS18XLF

＊ホワイトモデル受注生産
オープンブライズ

- 1x18インチサブウーファー、4インチボイスコイル。
- 再生周波数帯域30Hzからの低域と136dB SPL (1m, Peak) の音圧を両立。



DXS15XLF

＊ホワイトモデル受注生産
オープンブライズ

- 1x15インチサブウーファー、4インチボイスコイル。
- 再生周波数帯域33Hzからの低域と136dB SPL (1m, Peak) の音圧を両立。



リアコネクター
各モデル共通

パワードサブウーファー

DXS Series

DXRやDBRなどヤマハのフルレンジパワースピーカーにベストマッチ。
DSP機能により幅広いサウンドメイキングが可能。
サイズを越えた高音圧を実現したパワードサブウーファー



DXS18

オープンブライズ

- 高効率Class-Dアンプで1020Wを出力し高耐入力4"ボイスコイル、18"ウーファーを駆動。
- 136dB SPLの高音圧、32Hzの低周波数再生を実現。



リアコネクター



DXS15mkII

オープンブライズ

- 高効率Class-Dアンプで1020Wを出力し高耐入力2.5"ボイスコイル、15"ウーファーを駆動。
- 135dB SPLの高音圧、40Hzの低周波数再生を実現。



リアコネクター
DXS15mkII, DXS12mkII共通



DXS12mkII

オープンブライズ

- 高効率Class-Dアンプで1020Wを出力し高耐入力2.5"ボイスコイル、12"ウーファーを駆動。
- 134dB SPLの高音圧、42Hzの低周波数再生を実現。

	CXS18XLF	CXS15XLF	DXS18XLF	DXS15XLF	DXS18	DXS15mkII	DXS12mkII
形式	バスレフ型サブウーファー		バスレフ型パワードサブウーファー		バンドパス型パワードサブウーファー		
最大出力音圧 (実測値Peak@1m)	133dB SPL	130dB SPL	136dB SPL		136dB SPL	135dB SPL	134dB SPL
コンポーネント LF	18"コーン 4"ボイスコイル	15"コーン 4"ボイスコイル	18"コーン 4"ボイスコイル	15"コーン 4"ボイスコイル	18"コーン 4"ボイスコイル	15"コーン 2.5"ボイスコイル	12"コーン 2.5"ボイスコイル
パワーアンプ	定格出力	ダイナミック	1600W		1020W		
		連続	1230W		800W		
	電源電圧	—	100V - 240V (50Hz/60Hz)		100V (50Hz/60Hz)		
	消費電力	1/8出力	180W		100W		
コネクター	インプット	SpeakON NL4MP x3 (Parallel x2, Output x1)	Combo x2, Line level (Maximum +24dBu), Input impedance 20kΩ		INPUT: XLR3-31 x2		
	アウトプット		XLR3-32 x2, CH1/2: THRU or DSP OUT		XLR3-32 x2 (THRU or HPF POST)		
寸法 (W x H x D, mm)	550 x 657 x 720	450 x 587 x 600	550 x 657 x 720	450 x 587 x 600	563 x 683 x 721	480 x 611 x 614	400 x 567 x 570
質量	43.6kg	35.6kg	48.9kg	40kg	49.7kg	36kg	30kg
ハンドル	側面 x2				側面 x2		
ボールマウントソケット	35mm (深さ80mm), M20 (深さ25mm)						

オプション

多機能スピーカーカバー

SPCVR-DXS18X オープンブライズ
●CXS18XLF / DXS18XLF用
SPCVR-DXS15X オープンブライズ
●CXS15XLF / DXS15XLF用

SPCVR-18S01 オープンブライズ
●DXS18用
SPCVR-DXS152 オープンブライズ
●DXS15mkII用
SPCVR-DXS122 オープンブライズ
●DXS12mkII用



SPCVR-DXS18X



SPCVR-18S01

SPW-1
オプションキャスター
¥15,400 (税込)



2.4GHz帯を使用したデジタルワイヤレスシステム。高い信頼性、簡単な操作性と秀逸なオーディオクオリティを実現。ノイズに強く、48kHz/24bitの非圧縮デジタルフォーマットで伝送。

デジタルワイヤレスシステム

XD-V75 Series

高品位なサウンドと操作の簡易性を両立するフラッグシップモデル

- 最大通信距離100m（見通し時、妨害電波がない場合）。
- 高品位なマイク10種のモデリングが使用可能（ハンドヘルドモデル）。
- 声質や楽器に合わせた9タイプのEQプリセットが使用可能（ラベリア/ヘッドセットモデル）。
- 大型LCDディスプレイによる、バッテリー残量、各設定の確認が可能。
- 盗聴防止のための暗号化通信に対応。
- 不要な環境ノイズを低減するダイナミック・フィルターを搭載。
- 最大14チャンネルを同時使用可能。



各セットの機器構成

単品品番	ハンドヘルドトランスミッター V75-HHTX	ラベリアマイク LM4-T	ヘッドセットマイク※2 HS70/HS70T ブラック ページュ	ボディパケットランスミッター V75-BP	ワイヤレスレシーバー※3 V75-RX	電源アダプター DC-1g
セット品番						
XD-V75 ハンドヘルドモデル	●	—	—	—	●	●
XD-V75L ラベリアマイクモデル	—	●	—	●	●	●
XD-V75HS ヘッドセットマイクモデル	—	—	●	●	●	●
XD-V75TR※1	—	—	—	●	●	●

※1: ユーザーがマイクを自由に選択可能（マイクは別売）。 ※2: ブラックとページュの2つのカラーを用意。 ※3: アンテナとフロントマウント用キット、ラックマウント用キットが同梱。

デジタルワイヤレスシステム

XD-V35 Series

高品位なサウンドはそのままに、必要な機能を凝縮したエントリーモデル

- 最大通信距離83m（見通し時、妨害電波がない場合）。
- ハンドヘルドモデルとラベリアモデルの2品番。
- トランスミッターとレシーバーのチャンネルを合わせるだけの簡単設定。
- バッテリー残量モニターを装備。
- 最大6チャンネル同時使用可能。



各セットの機器構成

単品品番	ハンドヘルドトランスミッター V35-HHTX	ラベリアマイク LM4-4	ボディパケットランスミッター V35-BP	ワイヤレスレシーバー※2 V35-RX	電源アダプター DC-1g
セット品番					
XD-V35 ハンドヘルドモデル	●	—	—	●	●
XD-V35L ラベリアマイクモデル	—	●	●	●	●

●XD-V75シリーズ、XD-V35シリーズの各ハンドヘルドトランスミッター、ラベリアマイク、ヘッドセットマイク、ボディパケットランスミッター、ワイヤレスレシーバーはそれぞれ単品販売がございます。ただし単品販売のワイヤレスレシーバーにはDC-1g 9V電源アダプターが同梱されておりませんので、必要に応じて別途お買い求めください（セット品番には同梱）。

●レシーバー1台に対して使用できるトランスミッターは1台のみです。複数チャンネルのワイヤレスシステムを使用する場合には、レシーバーとトランスミッターをそれぞれ必要チャンネル数分ご用意ください（4チャンネルを同時使用する場合はレシーバーも4台必要です）。

	XD-V75	XD-V35
周波数帯	2.4GHz	
最大同時使用チャンネル数	14	6
マイクモデリング数 (ハンドヘルド・システム)	10種	1種
EQフィルターモデル数 (ボディパケットベース・システム)	9種	1種
最大通信距離	100m	83m
周波数特性	10Hz~20kHz	
ダイナミック・レンジ	最大 >120dB	最大 >118dB
電源電圧	100V (50Hz/60Hz) ※電源アダプターDC-1g使用	
コネクター	XLR3-32 (バランス/最大出力 +8.75dBu / 150Ω) *, Phone (アンバランス/最大出力 +6.5dBV / 1kΩ)	
コンパクターフリー・デザイン	○	
周波数&シグナル・ダイバーシティ	○	
ダイナミック環境フィルター	○	×
暗号化	○	×
バッテリー/持続時間	単3電池 x 2/8時間	
ラックマウントキット	同梱	—

オプション

V70SC キャリーケース

¥8,030 (税込)

- XD-V75システム用キャリーケース

P180 Antenna Pair

アクティブアンテナ

¥38,500 (税込)

- マイクスタンドに立てて使用する指向性アクティブアンテナ（ペア）。
- XD-V75シリーズのレシーバーと接続して使用（無指向性アクティブアンテナのP360もございます）

HTXC

ハンドヘルドマイクケース

¥3,850 (税込)

- XD-V75/35シリーズのハンドヘルドトランスミッター用ケース（XD-V75には同梱）

XD-AD8

アンテナディストリビューター

¥101,200 (税込)

- 外部アンテナの信号を最大8台のレシーバーに分配するアンテナディストリビューションユニット。レシーバー最大8台まで電源供給も可能

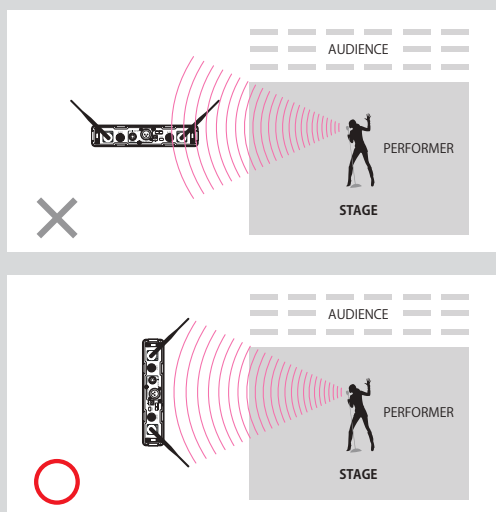
アンテナ延長ケーブル

- AEC06 (15cm、ペア) ¥5,170 (税込)
- AEC15 (4.6m、ペア) ¥10,340 (税込)
- AEC25 (7.6m、ペア) ¥16,500 (税込)
- AEC50 (15.2m、ペア) ¥26,400 (税込)

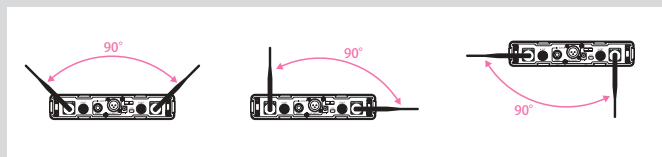
- 外部アンテナとレシーバーを接続するためのアンテナケーブル

ワイヤレスレシーバーの設置

セットアップの際は、トランスミッターとワイヤレスレシーバーを向かい合わせるのがベストです。それによって、以下の図のように両方のアンテナを活用できます。



ワイヤレスレシーバーのアンテナは90°の角度に開きます。以下の例はどれも有効ですので、その場のセットアップに最適な方法を選択してください。アンテナを適切な角度に開くことで、一方のアンテナへのシグナルが弱くなった時に他方のシグナルが強くなり、パフォーマンスエリア内を自由に動けるようになります。



ワイヤレスレシーバーは、なるべく見通しのいい、高い位置に設置してください。またワイヤレスレシーバーとトランスミッターは、最低でも1.8mは離して使用してください。

マイクの持ち方

ハンドヘルドマイクを持つ場合、マイクグリルにかからない程度に上の方を持つようにしてください。下の方を持つと手がアンテナと重なり、電波が弱くなることがあります。

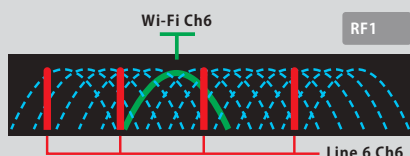


「RF1」モードと「RF2」モード

Line 6のデジタルワイヤレスシステムは、使用する場所とニーズに応じて「RF1」と「RF2」の2つのモードから選択が可能です。初期設定は「RF2」モードですが、トランスミッターによって「RF1」モードに切り替えることができます。ワイヤレスレシーバーは自動的に認識されますので、特別な操作は不要です。

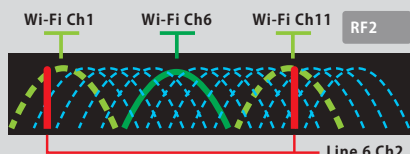
「RF1」モード

他のWi-Fi機器などからの干渉を受けにくくなります。他のWi-Fi機器のスピードやアクセスを優先しない場合には、こちらのモードが最適です。



「RF2」モード

同時に使用できるチャンネル数が増え、レイテンシーが若干向上します。また他のWi-Fi機器への影響が減少します。他のWi-Fi機器をオフにできる、もしくは管理できている環境ではこのモードが最適です。



リモートアンテナ

アンテナのカバー範囲を最適化し、トランスミッターとの見通しを確保するために、アンテナをワイヤレスレシーバーの筐体から離れた位置にマウントすることが必要な場合、リモートアンテナをご使用いただけます。

P180

指向性アンテナ



P360

無指向性アンテナ

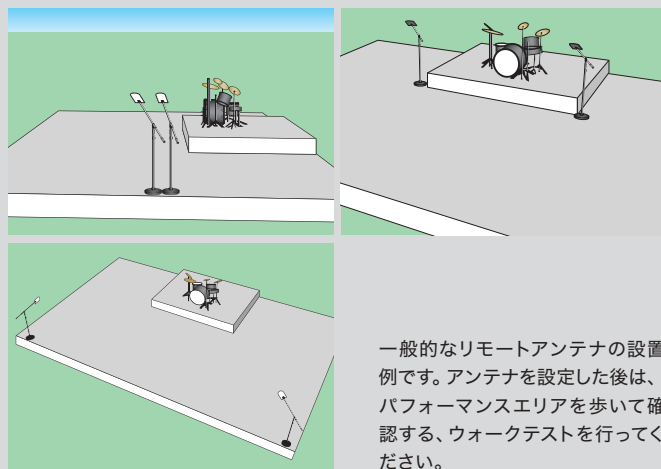


品番	ケーブル長	ゲイン設定
AEC15	4.6m	+3dB
AEC25	7.6m	+12dB
AEC50	15.2m	+12dB
	15m以上30mまで	+23dB

P180、P360ともアンプを内蔵しており、+3dB、+12dB、+23dBのゲインを切り替え可能です。アンテナケーブルはローロスの同軸50Ωケーブルで、最大30mまで対応します。

※アンテナゲインを上げ過ぎると不要なノイズを拾ってしまい、干渉の原因となりますので、ご注意ください。

リモートアンテナの設置



一般的なりモートアンテナの設置例です。アンテナを設定した後は、パフォーマンスエリアを歩いて確認する、ウォークテストを行ってください。

複数のワイヤレスシステムを使用する場合

オプションのアンテナディストリビューターXD-AD8を使用することで、1ペアのアンテナの信号を最大8台のワイヤレスレシーバーに分配することができます。また、最大8台までのワイヤレスレシーバーに電源供給も可能ですので、ラッキングする際、背面をスッキリさせることができます。



※使用していないアンテナ出力のコネクターには付属のターミネーターを接続してください。
※電源供給のケーブルが2個付属します。

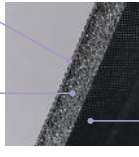
オプション OPTION

スピーカーブラケット 適合表		ウォールブラケット				バトンブラケット	シーリングブラケット
							
品番		BWS251-400	BWS251-300	BWS50-260	BWS50-190	BBS251	BCS251
メーカー希望小売価格(税込)		¥16,500	¥15,400	¥22,000*1	¥19,800*1	¥18,700	¥14,300
対応機種	CZR15	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	CZR12	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	CZR10	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	CHR15/DHR15	—	—	—	—	—	—
	CHR12M/DHR12M	—	—	—	—	—	—
	CHR10/DHR10	—	—	—	—	—	—
	CBR15/DBR15	○	○	—	—	○	○
	CBR12/DBR12	○	○	—	—	○	○
	CBR10/DBR10	○	○	—	—	○	○
	DZR315	—	—	—	—	—	—
	DZR15	—	—	—	—	—	—
	DZR12	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	DZR10	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	DXR15mkII	—	—	—	—	—	—
	DXR12mkII	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	DXR10mkII	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2
	DXR8mkII	○*2	○*2	—	—	○*2	○*2

*1:2個1組 *2:Uブラケットと併用時のみ対応 ※ウォールブラケット、シーリングブラケット、バトンブラケットには取り付けネジは付属しておりません。

スピーカーブラケット 適合表		Uブラケット									
											
品番		UB-DZR15H*1	UB-DZR15V*1	UB-DZR12H*1	UB-DZR12V*1	UB-DZR10H*1	UB-DZR10V*1	UB-DXR15	UB-DXR12	UB-DXR8	UB-DXRDRH10
メーカー希望小売価格(税込)		オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス
対応機種	CZR15	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	CZR12	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—
	CZR10	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—
	CHR15/DHR15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	CHR12M/DHR12M	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	CHR10/DHR10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	CBR15/DBR15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	CBR12/DBR12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	CBR10/DBR10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	DZR315	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	DZR15	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	DZR12	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—
	DZR10	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—
	DXR15mkII	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
	DXR12mkII	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
	DXR10mkII	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	DXR8mkII	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—

*1:ホワイトモデル受注生産

スピーカーカバー 適合表		 運搬時や保管時の傷やほこり、 また屋外使用時の急な天候の 変化による不慮の事故からスピー カーを保護します。 ※本製品は防滴性能を保证するもの ではありません。  ポリエステル生地 クッション素材 裏面に PVC加工を施した ポリエステル生地  フロントカバー フロント メッシュ リアルーフ ハンドル 開口部							
品番		SPCVR-DZR315	SPCVR-DZR15	SPCVR-DZR12	SPCVR-DZR10	SPCVR-1501	SPCVR-1201	SPCVR-1001	SPCVR-0801
メーカー希望小売価格(税込)		オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス	オープンブライス
対応機種	CZR15	—	○	—	—	—	—	—	—
	CZR12	—	—	○	—	—	—	—	—
	CZR10	—	—	—	○	—	—	—	—
	CHR15/DHR15	—	—	—	—	—	—	—	—
	CHR12M/DHR12M	—	—	—	—	—	—	—	—
	CHR10/DHR10	—	—	—	—	—	—	—	—
	CBR15/DBR15	—	—	—	—	○	—	—	—
	CBR12/DBR12	—	—	—	—	—	○	—	—
	CBR10/DBR10	—	—	—	—	—	—	○	—
	DZR315	○	—	—	—	—	—	—	—
	DZR15	—	○	—	—	—	—	—	—
	DZR12	—	—	○	—	—	—	—	—
	DZR10	—	—	—	○	—	—	—	—
	DXR15mkII	—	—	—	—	○	—	—	—
	DXR12mkII	—	—	—	—	—	○	—	—
	DXR10mkII	—	—	—	—	—	—	○	—
	DXR8mkII	—	—	—	—	—	—	—	○

サブウーファーカーバー/ ポータブルPAシステム ケース/キャスター 適合表					キャスター 	STAGEPASシリーズ カバー/ケース					STAGEPAS 1K 専用台車 
	SPCVR-DXS18X	SPCVR-DXS15X	SPCVR-18S01	SPCVR-DXS152	SPCVR-DXS122	※1 	※2 	※2 	※2 	※2 	
品番	SPCVR-DXS18X	SPCVR-DXS15X	SPCVR-18S01	SPCVR-DXS152	SPCVR-DXS122	SPW-1	SPCVR-PAS600i	SPCVR-PAS400i	LPTRPACASE2	LPTRPACASE	DL-SP1K
メーカー希望小売価格(税込)	オープンブライ	オープンブライ	オープンブライ	オープンブライ	オープンブライ	¥15,400	オープンブライ	オープンブライ	¥31,900	¥45,100	オープンブライ
対応機種	CXS18XLF	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	CXS15XLF	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	DXS18XLF	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	DXS15XLF	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	DXS18	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—
	DXS15mkII	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—
	DXS12mkII	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—
	STAGEPAS 1K mkII	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	STAGEPAS 600BT	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—
	STAGEPAS 400BT	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—

※1: 株式会社いずみ企画製 ※2: プロテクションラケット製

ミキサーオプション 適合表	ラックマウントキット				マイクスタンドアダプター 	フットスイッチ 	照明ランプ 
							
品番	RK-MG12	RK5014	RK-EMX7	RK-EMX2	BMS-10A	FC5	LAIL
メーカー希望小売価格(税込)	オープンブライ	オープンブライ	オープンブライ	オープンブライ	¥4,400	¥1,650	¥13,200
対応機種	STAGEPAS 1K mkII	—	—	—	—	○	—
	STAGEPAS 600BT	—	—	—	○	○	—
	STAGEPAS 400BT	—	—	—	○	○	—
	EMX7	—	—	○	—	○	—
	EMX5	—	—	○	—	○	—
	EMX5014C	—	○	—	—	○	—
	MG20/MG20XU*5	—	—	—	—	○*6	—
	MG16/MG16X*5/MG16XU*5	—	—	—	—	○*6	—
	MG12/MG12X/MG12XU	○	—	—	—	○*6	—
	MG10/MG10X/MG10XU	—	—	—	○	○*6	—
	MG06/MG06X	—	—	—	○	—	—
	MGP32X	—	—	—	—	—	○
	MGP24X	—	—	—	—	—	○

*3: マイクスタンドに取り付けて使用する際に必要。SHURE規格5/8"ネジ(付属アダプターによりAKG規格3/8"に変更可能)

*4: 別売ラックマウントキットRK512にて対応。

*5: ラックマウント金具を同梱。

*6: XUモデルのみ。

ケーブル類	スピーカーケーブル							バランスケーブル			ラインケーブル				
															
品番	YSC05P	YSC10P	YSC01PP	YSC10PP	YSC20PP	YSC10NN	YSC20NN	YBC03	YBC05	YBC10	YC05FP	YC05MP	YC03PP	YC05PP	YC10PP
メーカー希望小売価格(税込)	¥3,080	¥4,400	¥2,750	¥5,280	¥8,360	¥8,580	¥11,220	¥4,730	¥5,500	¥7,260	¥4,950	¥4,840	¥3,190	¥3,850	¥5,940
端子形状	パラフォーン	パラフォーン	フォーンフォーン	フォーンフォーン	フォーンフォーン	スピコンスピコン	スピコンスピコン	XLR-XLR	XLR-XLR	XLR-XLR	XLR-メス ーフォーン	XLR-オス ーフォーン	フォーンフォーン	フォーンフォーン	フォーンフォーン
ケーブル長	5m	10m	1m	10m	20m	10m	20m	3m	5m	10m	5m	5m	3m	5m	10m

ヘッドホン

ヤマハスタジオモニターヘッドホンのフィロソフィーを継承し、明瞭で精確なサウンドを実現。
プロフェッショナルな音楽制作やレコーディングのニーズに対応

スタジオモニターヘッドホン



HPH-MT8
オープンブライ

原音忠実再生の
ハイエンド高解像度
モニターヘッドホン



HPH-MT7
オープンブライ



HPH-MT7W
オープンブライ



HPH-MT5
オープンブライ



HPH-MT5W
オープンブライ

ヘッドホン



RH-5Ma
オープンブライ

大口径40mmドライバー
ユニットを搭載

各種スタンド

K&M Microphone Stands

品番	ST201/2B	ST265	ST210/2(クローム) ST210/2B(ブラック)	ST271	ST259B
外観	 スタンダードなストレート2段式 艶消ブラック仕上げ	 幅広いベース・レッグ、 軽量で高い安定性	 スタンダードな 2段式ブームタイプ	 軽量で耐久性にすぐれた ブームタイプ	 ブーム部2段。 低い位置や近いポジション へのマイクセットに最適
輸入元 希望小売価格	¥10,560 (税込)	¥9,240 (税込)	ST210/2 ¥17,160 (税込) ST210/2B ¥15,840 (税込)	¥10,560 (税込)	¥15,840 (税込)
高さ調整範囲	890 ~ 1,590mm	900 ~ 1,600mm	900 ~ 1,605mm	900 ~ 1,600mm	425 ~ 645mm
ブーム長	-	-	840mm	805mm	470 ~ 775mm
質量	2.02 kg	1.7 kg	3.2 kg	2.32 kg	2.06 kg
ホルダー部	3/8 インチ規格	3/8 インチ規格	3/8 インチ規格	3/8 インチ規格	3/8 インチ規格

K&M Speaker Stands

品番	ST21300002B	ST21460002B(ブラック) ST21460002S(シルバー)	ST21450002B
外観	 ハンドル&プッシュボタン方式により、 一人でも簡単に重いスピーカーの高さ 調節が可能	 扱い易い軽量さと操作性、優れた強度 と安定性を兼ね備えたK&Mの定番ス ピーカースタンド	 アルミニウム素材による軽量化を実 現、レバー固定方式による容易なセッ ティング
輸入元 希望小売価格	¥52,800 (税込)	¥27,720 (税込)	¥17,160 (税込)
高さ調整範囲	1,385 ~ 2,180mm	1,375 ~ 2,185mm	1,270 ~ 1,930mm
耐過重	50 kg	50 kg	50 kg
質量	8.28 kg	4.38 kg	2.34 kg
色	ブラック	ブラック、シルバー	ブラック
主素材	スチール	アルミニウム、スチール	アルミニウム
高さ調節	ハンドル方式 (with プッシュボタン) ※とめネジ装備	5段階スプリングボルト ※とめネジ装備	5段階レバー方式 ※セーフティーピン付属
ポール先端径	35mm	35mm	35mm ※38mmアダプター付属

K&M Options

マイクホルダー

85070000

¥1,056 (税込)

ブラックプラスチック製
3/8→5/8インチ変換アダプター付
対応径34~40mm



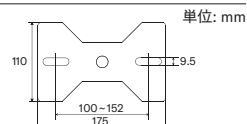
ポールマウントアダプター

AD19580002

¥5,940 (税込)



寸法図



スピーカースタンドケース



STC21311 ¥9,240 (税込)

スピーカースタンドが2本入ります。

スピーカースタンドご使用上の注意

- ・脚を最大限に開く
- ・スピーカーの取り付けはふたり以上で行う
- ・安定した高さで使う
- ・不安定な場所で使用しない
- ・スタンドに立てたまま移動させない
- ・通路など足をひっかける可能性のある場所に設置しない
- ・砂袋や重りなどで転倒防止策を施す

KUPO KSF-15
転倒防止用ショツバッグ
販売元：イースベック株式会社



各種スタンド

QUIK LOK Microphone Stands

品番	A302	A50	A988	品番	A114	A188
外観	 ●3脚型ブームマイクスタンド ●筒状スチール製により軽量化と耐久性を実現 ●ブーム角度、長さ調整は1つのクランプで簡単調整	 ●大型ブームマイクスタンド ●脚部はスチール製フレームにより高い安定性 ●レコーディング、撮影現場に最適 ロック・キャスター部 ジョイント部	 ●ストレートマイクスタンド ●ワンタッチで高さ調整が可能 ●筒状スチール製により軽量化と耐久性を実現	外観	 ●卓上マイクスタンド ●角度・長さ調整可能 ●キャストアイアン土台 ●ドラムやアンプのマイキングにも使用可能	 ●3脚型小型マイクスタンド ●ラバーマイクホルダー付き
輸入元希望小売価格	¥4,950 (税込)	¥24,200 (税込)	¥7,700 (税込)	輸入元希望小売価格	¥4,400 (税込)	¥3,300 (税込)
高さ調整範囲	970 ~ 1,630mm	1,360 ~ 2,325mm	1,040 ~ 1,566mm	前面側幅	150mm	-
ブーム長	770mm	1,180 ~ 2,210mm	-	背面側幅	60mm	-
脚部直径	720mm	910mm	248mm (ベース部直径)	奥行	190mm	190mm (脚部直径)
高さ(折たたみ時)	920mm	1,367mm	1,040mm	調整長さ	350 ~ 570mm	110 ~ 170mm
質量	1.65 kg	13.5 kg	4.8 kg	質量	2.5 kg	0.335 kg
カラー	ブラック	ブラック	ブラック	カラー	ブラック	ブラック
ホルダー部	3/8"規格 (5/8"アダプター付属)	3/8"規格 (5/8"アダプター付属)	3/8"規格 (5/8"アダプター付属)	ホルダー部	3/8"規格 (5/8"アダプター付属)	3/8"規格 (5/8"アダプター付属)

QUIK LOK Speaker Stands

品番	SP770	SP282BK (ブラック) SP282 (シルバー)	SP180BK (ブラック) SP180 (シルバー)	S171
外観	 ●空気圧構造「クイック・リフト」搭載によりスピーカーを乗せた状態から少しの力で押し上げ調整が可能 ●ベアで販売/キャリパーバック付き	 ●突然なスピーカーの落下を防ぐエアクッション搭載 ●トリガー式ロックピン方式 ●38mmアダプター付 ●ベアで販売	 ●突然なスピーカーの落下を防ぐエアクッション搭載 ●セーフティピン方式 ●38mmアダプター付 ●ベアで販売	 ●軽量アルミ製スピーカースタンド ●セーフティピン方式 ●38mmアダプター付 ●ベアで販売
トリガー式ロックピン				
輸入元希望小売価格	¥33,000 (税込)	¥22,000 (税込)	¥19,800 (税込)	¥11,000 (税込)
高さ調整範囲	1,180 ~ 1,870mm	1,220 ~ 1,830mm	1,220 ~ 1,830mm	1,090 ~ 2,050mm
耐過重	56.6 kg	56.6 kg	56.6 kg	45 kg
質量	4.1 kg	2.7 kg	2.9 kg	2 kg
センターポール径	35mm	35mm	35mm	35mm
折りたたみ時高さ	1,110mm	1,080mm	1,080mm	1,070mm
カラー	ブラック	ブラック、シルバー	ブラック、シルバー	ブラック

QUIK LOK Options

ワークステーション


Z630 ¥99,000 (税込) 8Uのラックホルダー付大型2段ワークステーション 全体：幅1990×奥行1163mm、 高さ 上段1000/下段734mm

折りたたみ式 DJスタンド


DJ233 ¥22,000 (税込) 抜群の安定感と強度のスチール製 トップ板に無数の穴があり機材の放熱を助けます。高さは4段階調整可能(640/750/860/970mm) 折りたたみ時寸法：1000 x 100 x 635mm

QUIK LOK Monitor Speaker Stand

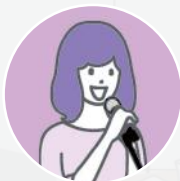
品番	BS542
外観	 ●スチール製モニタースタンド ●表面は傷に強いエナメル加工 ●ケーブルガイド付 ●ベアで販売
輸入元希望小売価格	¥24,200 (税込)
高さ	1,067mm
耐過重	57 kg
質量	5 kg
スピーカープレート面積	280mm x 280mm
カラー	ブラック

QUIK LOK Multi Stand

品番	WS650
外観	 ●独特な形状の4つ脚タイプマルチスタンド ●ミキサー・キーボード等をフラットに設置 ●100kgを超える重量物にも対応 ●運搬・保管に便利な折りたたみ構造
輸入元希望小売価格	¥25,300 (税込)
高さ	616 ~ 813mm
耐過重	113.1 kg
質量	8.1 kg
上段奥行	440 ~ 695mm
上段幅	740 ~ 1,180mm
フレームチューブ・サイズ	30mm x 30mm
カラー	ブラック

QUIK LOK ラップトップ用三脚スタンド

品番	LPH004
外観	 使用例 ●ラップトップ用三脚スタンド ●独立マウスレイアウト
輸入元希望小売価格	¥13,200 (税込)
高さ	750 ~ 1,290mm
耐過重	2.5 kg
質量	4.4 kg
ラップトップトレイ	250mm x 250mm
マウスレイ	135mm x 135mm
ラップトップストッパー	260 ~ 420mm
カラー	ブラック



実は色々！マイクの種類と特徴

スピーチや歌、アコースティック楽器のPAに欠かせないマイク。
その選定の際に知っておきたいポイントをご紹介します。



ダイナミック型とコンデンサー型

マイクにはダイナミック型とコンデンサー型があります。ダイナミック型は構造が比較的単純で、丈夫かつコストパフォーマンスに優れています。また高い音圧を扱うことができ、大音量にも対応します。基本的にはダイナミック型ですべての用途がカバーできます。

コンデンサー型はレコーディングスタジオやコンサートホールで多く使用されます。非常に高感度で、高品位な音の特徴です。一方、ダイナミック型より構造が複雑で高価であり、振動や湿気、温度変化に弱いため取り扱いに注意が求められます。

ダイナミック型は電源を必要としませんが、コンデンサー型はファンタム電源という電源が必要です。

使い回しの自由さを求めるならワイヤレスマイク

ワイヤレスマイクシステムは音の信号をケーブルではなく電波で伝送します。ケーブルがないため動きの制約が少ないのが特徴です。基本的にワイヤレスマイクシステムは、マイクとレシーバーにより構成されます。レシーバーは機種によって受信できるマイクの本数が異なり、1本受信できるレシーバーは「1波用」、2本のレシーバーは「2波用」と呼ばれます。Line 6のレシーバーは「1波用」です。また1つの部屋で同時に使用できるマイク本数に上限があるため、購入の際には注意してください。

ワイヤレスマイク
システムの構成例
(1波の場合)



ワイヤレスマイク



ワイヤレスレシーバー

ラインケーブルで
ミキサーに接続



大きくても小さくても駄目！ 最適なパワーアンプの選び方

パワーアンプはPAシステムの中で最も大きい電圧・電力を扱う部分であり、
選定する際のポイントをしっかりと押さえておく必要があります。



パワーアンプの選び方

パワーアンプを選ぶポイントは、目的に合った音の大きさを出力できることと、スピーカーを破損させないことです。適切な出力のパワーアンプを使用しない場合、スピーカーを破損させてしまうことがあります。本カタログにはそれぞれのスピーカーとマッチングするパワーアンプをご紹介します。大切な機器の破損を防ぐためにも、推奨の組み合わせでの使用を強くおすすめします。

スピーカー破損の主な要因

機械的破損

極度に低い周波数帯域を持つ音声信号や、瞬間的に大きな音声信号が入力された場合、破損する恐れがあります。

熱的破損

スピーカーに入力された信号の大部分は熱に変換され、パーツの温度を上昇させます。これが長時間にわたり、負荷をかけ続けると、パーツが破損する恐れがあります。

TOPICS.

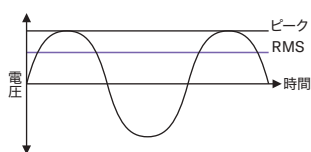
パワーアンプの出力が低かったら、スピーカーは壊れないのでは？

パワーアンプは最大出力を超えるとクリップ（信号のひずみ）します。

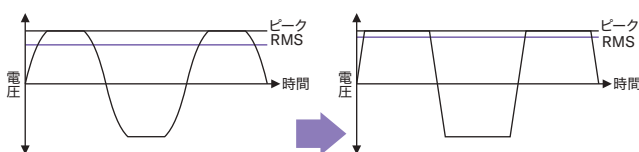
出力の小さいパワーアンプで大きな音を出そうとすることで、クリップを発生させる危険性が高くなります。

クリップが発生すると、スピーカーにもたらす危険性が高くなるため、出力信号をクリップさせないためにも、十分な出力を持つパワーアンプを選ぶことが重要です。

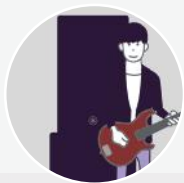
通常時



パワーアンプがクリップした際に起こること



パワーアンプがクリップすると波形が変化し、RMS(実効値)レベルが上昇し、スピーカーへの負荷が高まる。



スピーカーってどんなもの？

良質な音環境を実現するために、スピーカーの種類や性能はもちろん、その構造や配置方法も理解した上で、最適な機種を選定しましょう。



スピーカーの各部名称と役割

高音用のツイーターと低音用のウーファーの2種類のユニットで音を再生するスピーカーの方式を「2WAY (ツー・ウェイ)」といいます。



メインスピーカーとモニタースピーカー

聴衆が聴きやすいように、音色・音質を調整して鳴らすスピーカーを「メインスピーカー」と呼びます。

「メインスピーカー」は客席に向けて設置しますので、出演者や演奏者は自分の音が聴こえにくくなります。そのような場合に、出演者が音を確認するために設置するスピーカーが「モニタースピーカー」です。



サブウーファー

サブウーファーとは、通常のスピーカーでは十分に再生できない超低音域 (120Hz以下) を再生するためのスピーカーです。

通常のPAシステムよりも迫力ある重低音が再生でき、ライブイベントやダンスミュージックなどに活躍します。



多彩な機能を持つDSP搭載スピーカー

DSP (ディー・エス・ピー) とは「Digital Signal Processor」の略で、さまざまな音声処理に使用されます。

DSPを搭載しているスピーカーは、チューニングによる音質の最適化を実現することはもちろん、「DZRシリーズ」や「DXRmkIIシリーズ」、「DBRシリーズ」の「D-CONTOUR」のように、用途に応じて音質を変化させたり、スピーカーを安定動作させる保護機能があるモデルがほとんどです。

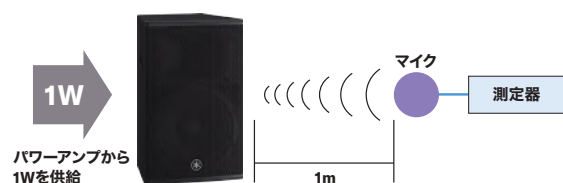


TOPICS.

スピーカーの出力について

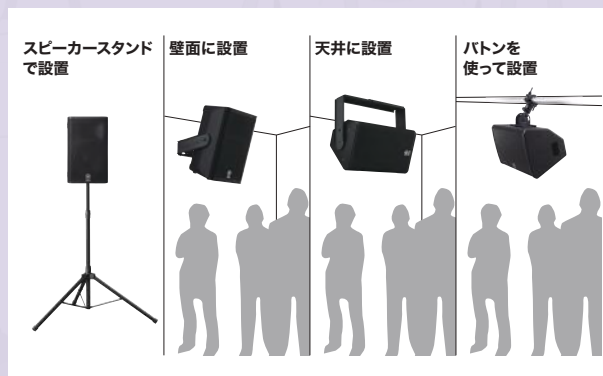
音圧レベルは、パワーアンプのワット(W)数とスピーカーの「感度(出力音圧レベル)」の組み合わせで考えます。ヤマハのスピーカーは、パワーアンプからスピーカーに1Wの電力を供給した時に、スピーカーから1m離れた正面軸上で得られる音圧レベルを「dB SPL (1W, 1m)」として仕様明記しています。これがスピーカーの感度(出力音圧レベル)です。例えば「96dB SPL (1W, 1m)」のSM10Vに200Wを供給した場合、119dBの音圧が得られますが、「99dB SPL (1W, 1m)」のSM15Vは、半分の100Wで同じ音圧が得られます。スピーカーの感度が3dB違うと、同じ音圧を得るために必要な電力は2倍になるのです。

感度(出力音圧レベル)の測定



スピーカーの設置について

メインスピーカーは低い位置に設置すると、前方の聴衆に音が吸収されてしまい、音が遠くまで届きません。そのため、スピーカースタンドや取付金具などの設置用オプションを使って、遠達性を確保しながら適正な高さに安全に設置するようにします。機種によって対応する設置方法が異なりますので選定の際には注意が必要です。





実機で学ぶミキサーの操作方法！

ミキサーはPAシステムを運用する上で中核となる機器です。その基本的な操作についてMGP12Xを例にご紹介します。

※操作方法や各部の名称・機能は機種によって異なる場合がありますので、詳細は各機器の取扱説明書をご確認ください。

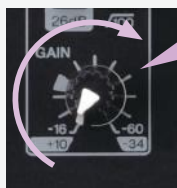
1. ミキサーの構成

音源機器から入力された音の信号は、チャンネルコントロール部の縦の列(チャンネル)を上から下に流れます。基本的にミキサーは、この1列1列のチャンネルの集まりと言えます。チャンネルごとに音量や音質を調整した後、音の信号はマスターコントロール部で1つにまとめられて(ミックス)、全体の音量を調整の上、ステレオアウトから出力されます。

2. 音量のバランスを調整する

①GAIN(ゲイン)を調整。

マイクや楽器などの入力音を、まずGAINコントロールで適切な音の大きさに調整します。



マイクや楽器で音を出しながら、最大入力時にPEAKインジケータが一瞬点灯する程度にGAINを上げておく。



②各チャンネルの音量のバランスを調整する。

次にステレオマスターフェーダーを「0」の位置まで上げてから、各チャンネルフェーダーを上下させて音量のバランスを調整します。最初からボリュームを上げ過ぎるとハウリングの恐れがあるため注意しましょう。



①のGAINの調整を行っておくと、各チャンネルが「0」付近で調整できるようになります。

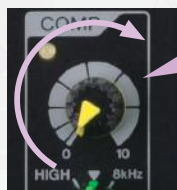
③全体の音量を調整する。

ミックスした後の全体の音量をステレオマスターフェーダーで調整します。

3. 音質を調整する

音を圧縮する～コンプレッサー

コンプレッサーは、音量が一定レベルを超えた時にその信号を圧縮する機能です。過大入力を抑えることで全体の音量が上げられるため、大きな音は歪ませずに抑え、小さな音はしっかりと増幅できます。ボーカルではささやき声と力強い声の音量差を抑える効果を得られます。ただし、コンプレッサーを使いすぎるとハウリングしやすくなるため、少し抑えて使用しましょう。



右に回すと圧縮効果が高くなる。

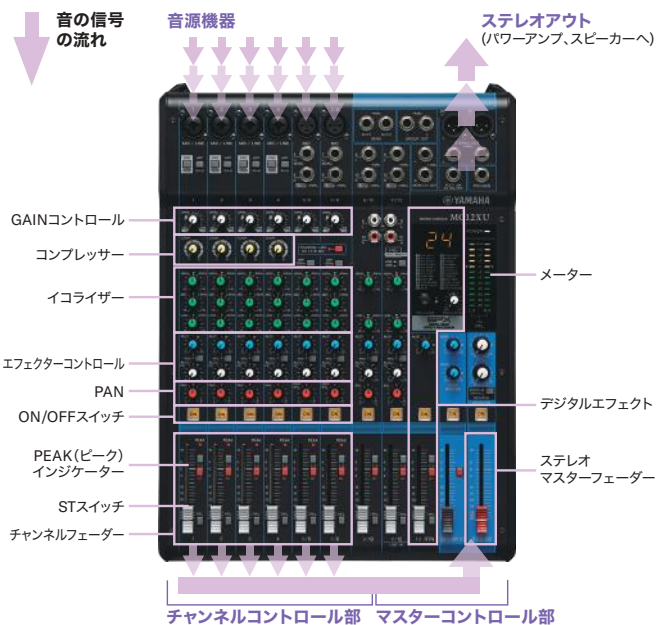
周波数特性を補正～イコライザー

周波数をいくつかの帯域に分け、帯域ごとに音を補正できます。

■補正の効果例

	増幅	減衰
HIGH(高音)	音にメリハリが出る	音がやわらかくなる
MID(中音)	ボーカルなどが聴きやすくなる	落ち着いた音色になる
LOW(低音)	音に力強さが出る	音がすっきりする

▼の位置がフラットな特性。
右に回すと増幅、左に回すと減衰される。



4. その他の操作

音を左右に分ける、バランスをとる～PAN(パン)

PANを使うと、2台のスピーカーで音を鳴らす時に左右の出力の割合を変えられます。音に広がりを持たせたい時などに使用します。



L側に回すと左側のスピーカーの割合が大きくなり、R側に回すと右側のスピーカーの割合が大きくなる。

音を切る～ON/OFFスイッチ

設定を活かしたまま、使用していないチャンネルの音をワンタッチで切っておけます。



音量を確認する～メーター

PEAKが点灯し続けた場合、接続機器が損傷する恐れがあります。音量を下げましょう。



ステレオアウトへ音を送る～STスイッチ

ステレオアウトへ音を送るチャンネルのSTスイッチは、必ずONにしておきましょう。



TOPICS.

ミキサーのエフェクター機能

エフェクターを使用する際は、デジタルエフェクト部で種類を選び、各チャンネルのエフェクターコントロールつまみでかき具合を調整します。代表的なエフェクターは「リバーブ」や「エコー」です。リバーブは狭い部屋でもコンサートホールのような響きを作り出し、エコーはボーカル用の美しい響きを加えます。ただしエフェクターを上げると比例して音量も上がるため、ハウリングが起こりやすくなります。実際に音を聴きながら適度な使用を心がけましょう。



PAシステムをセットアップしてみよう！

司会者用マイク、余興のためのボーカル用とギター用のマイク、BGM用のCDプレーヤーを使ったウェディング用のシステムを例に、セッティングの手順をご紹介します。

※操作方法や各部の名称・機能は機種によって異なる場合がありますので、詳細は各機器の取扱説明書をご確認ください。

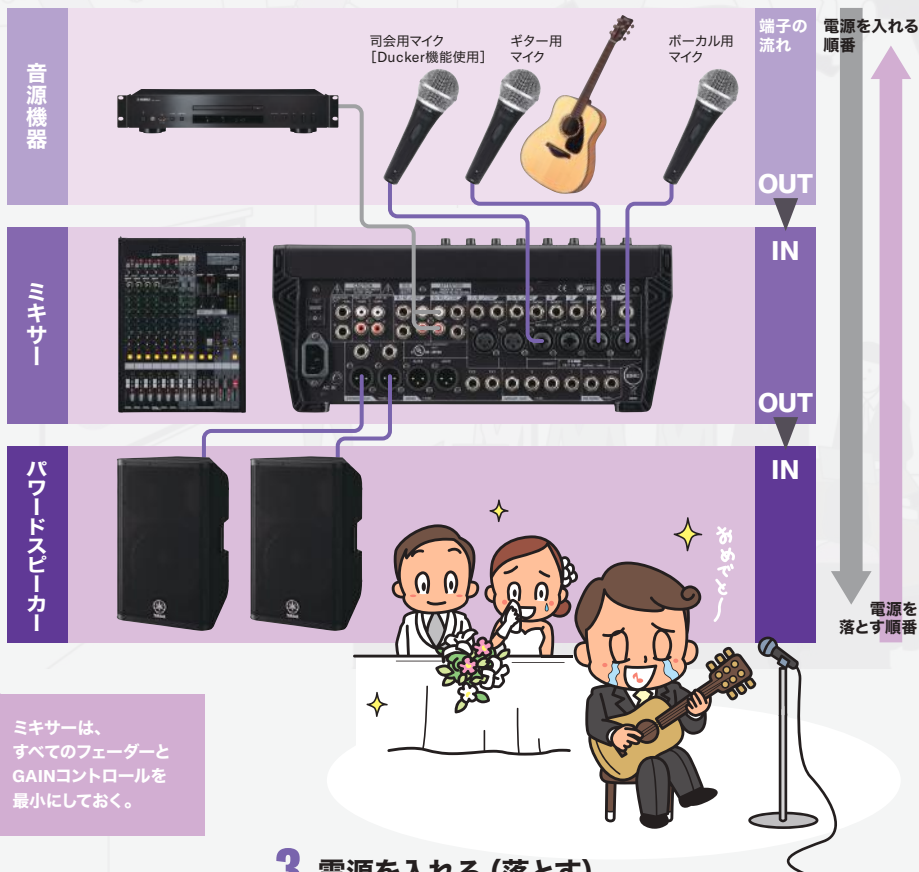
1. 電源を準備する

ミキサーやパワーアンプなど電源が必要な機器は、必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてから電源コンセントにプラグを差し込みます。

2. 機器を接続する

必ず各機器の電源を切り、音量を最小にする。

感電や機器の損傷を防ぐため、接続する際は各機器の電源を必ず切り、音量（ボリューム）を最小にしておきます。



音の流れに沿って接続していく。

音の信号は音源機器から出てミキサーに入ります。したがって音源機器の「OUT」端子とミキサーの「IN」端子を繋ぎます。同様に、ミキサーの「OUT」とパワードスピーカーの「IN」を繋ぎます。機器が変わっても基本的な考え方は同じです。

3. 電源を入れる（落とす）

機器の損傷を防ぐため、電源を入れる時も落とす時も順番に注意しましょう。電源を入れる時は音の入口側から行います。つまり①音源機器、②ミキサー、③パワードスピーカー（パワーアンプ）の順になります。電源を落とす時は、その逆になります。

TOPICS.

端子とケーブルの種類

端子の種類

- オス XLR端子**
バランス型対応のロック機構付き端子、接続は「出力側＝オス、入力側＝メス」が一般的です。
- メス XLR端子**
同上。
- フォーン端子**
TRS（ステレオ）タイプは、ステレオ信号や、インサートI/O、バランス型の伝送にも使用可能。モノラルタイプはアンバランス型専用で、エレキギターなどの楽器で多く使われます。
- RCAピン端子**
オーディオ・AV機器で一般的に使われているアンバランス型専用の端子。
- スピコン端子**
プロ用機器に使われるスピーカーケーブル専用のロック機構付き端子。

ケーブルの種類

- | マイク/ラインケーブル | |
|--|--|
| バランス（平衡）型 | アンバランス（不平衡）型 |
| <p>シールドと2本の芯線、計3本の線で信号を伝送する方式です。プロ用音響機器で使われています。逆相信号を同時に伝送することで外来ノイズをカットし、アンバランス型よりノイズに強いことが特長。接続する機器がバランス型に対応している必要があります。</p> <p>●主な使用箇所
マイク入力 → ミキサー
マイク入力 → パワードミキサー
ミキサー → パワードスピーカー
ミキサー → パワーアンプ</p> | <p>芯線とシールド用網線の2本の線で信号を伝送する方式です。バランス型よりノイズは乗りやすいですが、ラインレベルの信号（エレキギターなど一般の電子楽器や民生用音響機器）であれば長いケーブルでない限りはアンバランス型でも対応できます。</p> <p>●主な使用箇所
音響機器（ライン入力） → ミキサー
音響機器（ライン入力） → パワードミキサー
電子楽器（ライン入力） → ミキサー
電子楽器（ライン入力） → パワードミキサー</p> |

スピーカーケーブル

パワーアンプからスピーカーへ信号を伝えるためのケーブル。アンプで増幅された大容量の電気信号を伝送するため、耐久性の高いケーブルとなっています。ラインケーブルと異なりシールド用網線は使われていません。

※スピーカーケーブルをラインケーブルとして誤って使用すると、ノイズが多く混入しますので、気をつけてください。

- 主な使用箇所
パワードミキサー → スピーカー
パワーアンプ → スピーカー

マイク/ラインケーブルはパワーアンプで増幅される前の信号を伝送するケーブルです。スピーカーケーブルとして誤って使用すると発熱・発火する可能性がありますので十分気をつけてください。



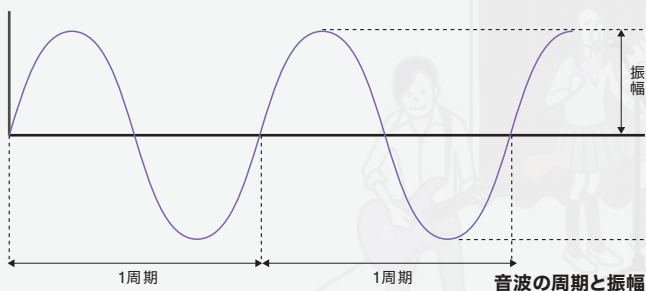
Q&A

よく寄せられる質問集

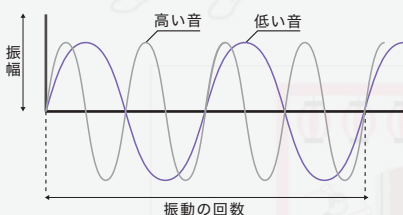
PAの基礎知識から実践的なノウハウまで、よく寄せられる質問を中心に、わかりやすくQ&A方式でご紹介しましょう。

Q. カタログでよく見る“dB”と“Hz”は、どのような意味の単位ですか？

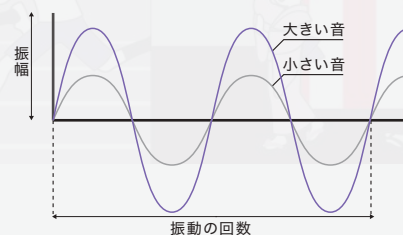
A. 音が発せられると、周囲の空気を押し引きしたりして、その密度に疎密を作り出します。その疎密が空気中を波のように伝わるのですが、これを「音波」と呼びます。音波を概念図にすると、下図のようになります。波形が上下に一回往復する間隔を「周期」、空気の振動の大きさを「振幅」と呼びます。



音の「高い／低い」、すなわち音程は周期で決まります。周期が多ければ音は高くなり、少なければ低くなります。1秒間に周期が何回あるかを「周波数」と呼び、それを表す単位がHz（ヘルツ）です。1秒間に1周期ならば1Hz、1,000周期ならば1,000Hz（=1kHz）となります。

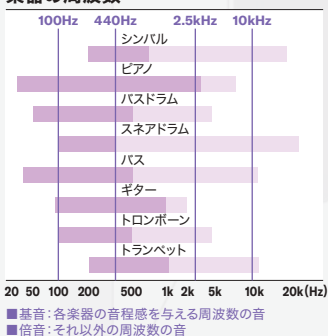


音の「大きい／小さい」、すなわち音量は振幅で決まります。振幅が大きいくほど、音が大きくなります。音量の単位として「音圧レベル」という指標が用いられ、dB SPL（ディービー・エスピーエル）で表されます。SPLを省略して単にdB（デシベル）と表記されることもあります。



大きい音と小さい音

楽器の周波数



身近なものの音圧レベル (dB)

140	ジェットエンジン音近く	肉体的苦痛を感じる強さ
120	ロックコンサート	通常可聴範囲
100	ピアノ	
80	乗用車の音 (80km/h)	
60	話し声	
40	静かな住宅街	
20	無人の劇場、スタジオ	
0	最低可聴限界	

Q. ミキサーのGAINコントロールとフェーダーの違いは何ですか？

A. どちらも音量を調整する機能ですが、GAINコントロールは入力側の調整、チャンネルフェーダーは出力側の調整を行います。例えばGAINコントロールで音量を絞った音をチャンネルフェーダーで大きくすると、入力が小さな音を無理に大きくすることになり、ノイズが多くなってしまいます。音質を損なわないようにミックスするには、まずマイクや楽器で音を入力しながら最大入力時にPEAKインジケーターが一瞬点灯する程度にGAINを上げておくのがコツ。次にチャンネルフェーダーでチャンネル間の音量バランスを調整します。マイクと楽器の音量バランスを決めるのはこの段階です。そして最後に、パワーアンプへ送るトータルの音量をステレオマスターフェーダーで決定します。



Q. エレキギターやエレキベースをミキサーに直接繋がせますか？

A. エレキギターやエレキベースは楽器自体の出力が非常に小さいため、インピーダンスを高くして電圧を上げています。一方、一般的なミキサーはローインピーダンス対応のため、直接繋げると適正な出力が得られず、ノイズが発生します。そのため、ミキサーに繋ぐ場合はダイレクト・ボックス (DI「ディー・アイ」)。「ダイレクト・インジェクション・ボックス」の略称) という機器を通して接続します。DIがインピーダンスを変換するため、適正な出力が得られ、ノイズの影響も受けにくくなります。ただしエレキギターは、ギターアンプでの音の作り込みも含めて最終形の音質を考える場合が多いため、ギターアンプの音をマイクで拾う方が一般的です。



PAビギナーズガイド

PAの基礎知識、バンドや会議などにおけるPAシステムの設定例、PAで使われるいろいろな機材などを解説した、PA初心者の方に向けたガイドです。





Q. パフォーマンス中、自分の声や演奏が聴こえないのですが…。

A. モニタースピーカーの導入をお奨めします。モニタースピーカーは、ステージ上のパフォーマーが自分や共演者の発している言葉、歌、演奏の音を聴くために使用します。自分達が発している音が聴き取りづらいと、良いパフォーマンスは望めません。カラオケイベントや楽器演奏を伴うシーンでは、ぜひご確認ください。

モニタースピーカーは、メインスピーカーと別の系統で音を出せるAUX (Auxiliary: 「オグジュリアリー」) 端子に接続し、各チャンネルのAUXつまみで音量を調整します。



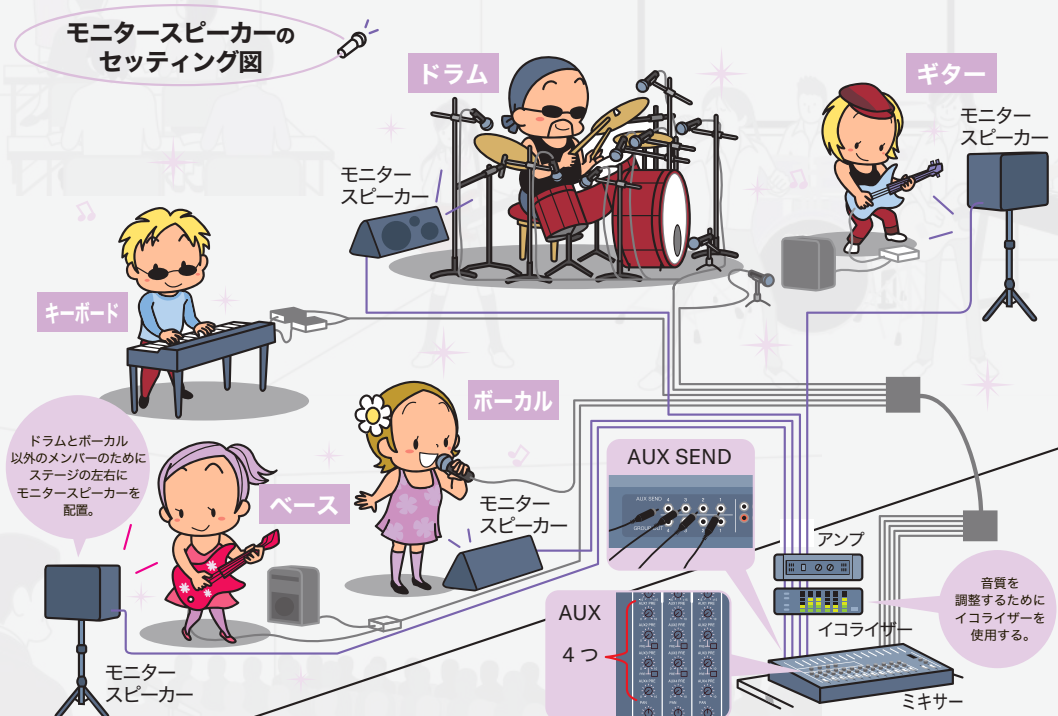
Q. バンドのサウンドづくりで気をつけたいポイントを教えてください。

A. バンドのサウンドは、ボーカルが「よく聴こえる」ことを念頭に調整します。「よく聴こえる」とは音量が大きいことではなく、バンドの中でボーカルが際立って聴こえるように全体の音のバランスが整えられていることです。またエフェクターをどれくらいかけるかという判断も必要です。ぶっつけ本番で上記の作業を行うのは難しいため、本番前に実際にバンドに音を出してもらいながら調整を行う「サウンドチェック」の時間を設けましょう。さらに、サウンドチェックで初めてバンドの音を聴くのでは対応が遅くなってしまう場合があります。事前にバンドの音源を聴くなど予習した上で現場に入るとベターです。またサウンドチェックを入念に行っても、本番は聴衆の身体・衣服に音が吸われ、会場に響く音が変わってしまいます。そのため、本番中にも音を聴きながら微調整が必要です。そして最後にもう1つ。ライブのクオリティはバンドの演奏能力とPAの能力、両方が不可欠です。いわばPAもバンドの一員なのです。PAに求められるのはセンスや技術だけでなく、バンドメンバーとの「コミュニケーション」だということも心がけておきたいポイントです。



Q. モニタースピーカーを導入したら、ハウリングが起こりやすくなりました…。

A. ハウリングは、スピーカの音をマイクが拾い、その音が増幅されて再びスピーカーから出て…という音のループで特定の周波数帯域が強調されて生じます。ハウリングを抑える最も簡単な方法は、個々の楽器の音量を下げたり、マイクとモニタースピーカーの距離や向きを変えるなどして、スピーカの音をマイクが拾わないようにすることです。





【使用に関するお願い】

●実際に商品をご使用になる前に、取扱説明書に記載されている使用上の注意及び危険防止に関する注意事項をよくお読みくださいますようお願い申し上げます。

【その他使用上の注意】

- 設置工事については、必ず販売店にご相談ください。
- 指定、推奨のネジ以外では正しく設置できない場合がありますのでご注意ください。
- 海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意ください。
- 高所取付商品、ラック形状の商品は、正しく設置しないと落下・転倒等が起きる場合がありますのでご注意ください。
- 発熱の多い商品は、正しく設置されないと正常に動作しなかったり火災の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ポータブルタイプの商品は、移動時に衝撃を与えないでください。また、水のかかる場所での使用、直射日光の当たる場所での長時間の使用は避けてください。
- スピーカーに近接して拡声音を聴かないでください。耳に傷害を起こす危険があります。

【保証書に関するお願い】●保証書が添付されている商品については、店名、ご購入期日の記載を確認の上、大切に保存してください。システム一括購入の場合は、契約時に保証書の扱いについて販売店に必ずご相談ください。

【その他付記事項】●仕様および外観、価格などは改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは：

商品の機能や操作法に関するお問い合わせ窓口



プロオーディオ・インフォメーションセンター

(電話受付＝祝祭日を除く月～金／11:00～17:00)

■TEL: 0570-050-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)

(IP電話、PHSをご使用で)上記番号でつながらない場合は
03-5488-5447 発信者番号を通知する設定にしておかけください。

■オンラインサポート: <http://jp.yamaha.com/support/>



FAQ: <https://faq.yamaha.com/jp/s/>

よくあるお問い合わせを商品別にまとめております。
購入前の機能確認、購入後の問題解決などにご活用ください。



Line 6 インフォメーションセンター

(電話受付＝祝祭日を除く月～金／11:00～17:00)

■TEL: 0570-062-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)

(IP電話、PHSをご使用で)上記番号でつながらない場合は
03-5488-5472 発信者番号を通知する設定にしておかけください。



Facebook

ヤマハプロオーディオジャパン
@YamahaCommercialAudioJapan



Instagram

Yamaha Pro Audio
@yamaha_proaudio_official



Twitter

ヤマハプロオーディオジャパン
@Yamaha_PA_Japan



日本国内で販売している製品は、日本国内でご利用ください。

弊社製品は販売している国ごとに安全規格認定の取得のほか各国法令に準拠して販売しております。販売地域以外でのご使用は故障などのトラブルが発生しても弊社では保証いたしかねます。また、販売国以外では修理やサポートの対象外となりますのであわせてご了承ください。

海外の電源・電圧への対応について

日本国内で販売している製品は、製品本体や電源アダプターなどに100V・50/60Hz以外の数値が記載されている場合でも、電源ケーブルやコンセントプラグ等は日本の電源・電圧に準拠したものが付属されています。海外で使用するで発煙・発火などが起こる可能性があります。日本国外での使用は記載されている電源・電圧の範囲内(変圧器の使用を含む)であっても、お客様の安全のためお勧めいたしておりません。海外で販売している製品の日本での使用についても同様にお勧めいたしておりません。

- 本カタログに掲載の商品名・社名等は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。
- 本カタログに記載の商品の価格は全てメーカー希望小売価格で税込金額を表示しています。
- 本カタログに掲載しております全ての商品のメーカー希望小売価格には配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り等は含まれておりません。

商品取扱店に関するお問い合わせ窓口

株式会社ヤマハミュージックジャパン

PA営業部

東日本営業課 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12 KDX箱崎ビル TEL.03-5652-3850

西日本営業課 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ビル6F TEL.06-6649-9116

LM営業部

東日本営業課 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL.03-5488-5471

西日本営業課 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ビル5F TEL.06-6649-9115

修理についてのお問い合わせ窓口

株式会社ヤマハミュージックジャパン 修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-012-808 受付時間 月曜～金曜 10:00～17:00 (土日・祝日・センター指定休日を除く)

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2-1-1 JMT京浜E棟A-5F

西日本サービスセンター 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ビル7F



このカタログは無塩素漂白 (ECF) エコパルプ パルプを使用しています

2022年 11月作成

カタログコード LP779